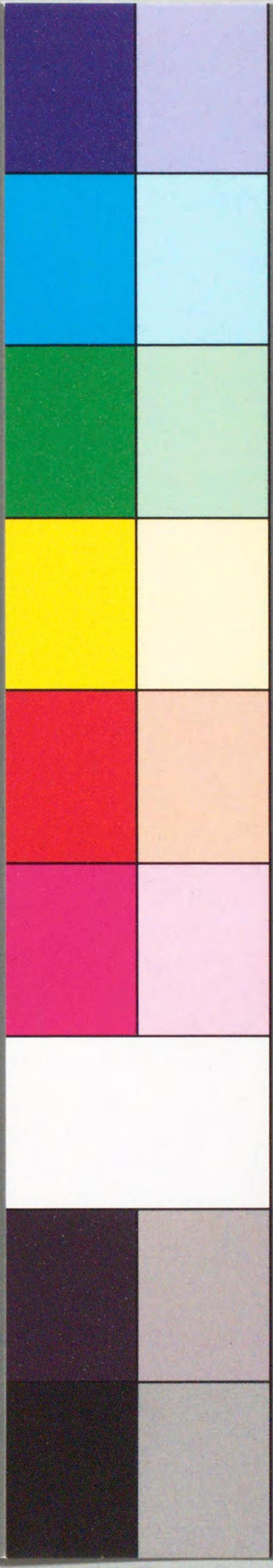


Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black



© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



© Kodak, 2007 TM: Kodak

AZ
614
4
01054156

×
複写

昭和十四年十月編纂

活動寫眞
フィルム

檢閱年報

(昭和十三年)

内務省警保局

AZ
614
4



1054156

活動寫眞 檢 閱 年 報 (昭和十三年)

目 次

第一章 總 說	一
第二章 檢閱の概況	七
一 フィルム取扱總數	七
二 フィルム檢閱總數	七
三 取扱種類別 <small>(手数料に依る)</small> 檢閱數	八
四 内外國製作別檢閱數	九
(一) 無聲映畫及び發聲映畫 <small>(小型映畫を含む)</small>	一〇
(二) 小型映畫	一二
五 月別檢閱數	一四
六 製作國別檢閱數	一六
七 本邦製作所別檢閱數	二〇

八 外國製作所別檢閲數	三三
九 新作映畫檢閲數	三四
一〇 檢閲手數料金	三五

第三章 檢閲フィルムの種別

一 檢閲フィルムの種別分類	二七
二 實體畫、描畫、混合畫別檢閲	二九
三 實體畫の内容	三〇
(一) 劇と實寫	三〇
(二) 劇の内容	三〇
(イ) 娛樂劇	三一
(ロ) 宣傳劇、教化劇	三三
(三) 現代劇映畫と時代劇映畫	三四
(イ) 製作國別現代劇映畫、時代劇映畫の割合	三五
(ロ) 本邦製作所別現代劇映畫、時代劇映畫の割合	三六
(ハ) 外國製作所別現代劇映畫、時代劇映畫の割合	三七

(四) 正劇、悲劇、喜劇、笑劇(實體畫)	三六
(五) 實寫の内容	四〇
(イ) 娛樂用實寫	四〇
(ロ) 宣傳用實寫	四〇
(ハ) 教育用實寫	四〇
(ニ) 時事實寫(ニュース映畫)	四一
四 描畫、混合畫	四五
五 卷數別分類	四五
第四章 檢閲處分の内容	四七
一 拒否	四七
二 制限	四七
(一) 改訂	四七
(二) 土地的制限	四八
(三) 切除	四八
(イ) 切除件數及び切除米數	四八

(ロ)	新検閲切除件数及び切除米数(實體畫)	四九
(ハ)	製作國別切除件数及び切除米数(實體畫 新検閲)	五〇
(ニ)	製作所別切除件数及び切除米数(實體畫 新検閲)	五二
三	切除理由	五四
(一)	公安上の切除箇所数及び切除米数	五五
(二)	風俗上の切除箇所数及び切除米数	五五
四	取 下	五八
五	附 表	六〇
(一)	説明臺本再記入及フィルム検印再押捺申請件数調	六〇
(二)	検閲規則第二條に依り廳府縣に於て検閲したるフィルム数調	六二
第五章	輸出フィルムの検閲狀況	六四
一	輸出フィルム取扱總數	六四
二	輸出フィルム検閲總數	六四
三	輸出フィルム種類別検閲數	六五
四	輸出フィルム標準型、小型別	六六

第六章	地方廳との聯絡	六六
第七章	違反事件	六九

附 録

一	活動寫眞フィルムに関する一般狀勢	七二
(一)	全國活動寫眞常設館數調	七二
(二)	定員に依る活動寫眞常設館數調	七四
(三)	活動寫眞フィルム説明者及映寫技術者調	七六
(四)	活動寫眞フィルム製作者、輸入業者及配給業者調	七六
(五)	活動寫眞フィルム觀覽者數調(有料興行)	折込
(六)	活動寫眞フィルム無料興行回数調	同
(七)	活動寫眞フィルム製作所及其従業員調	七九
(八)	常設活動寫眞館配給者系統調	八一
(九)	活動寫眞フィルムに因る犯罪調	八四

(イ)	活動寫真フィルムに因る犯罪調	八四
(ロ)	活動寫真フィルムに因る年齢別犯罪調	八五
(一〇)	活動寫真フィルム興行に依る事故調	八六
(イ)	活動寫真フィルム興行に依る事故件數調	八六
(ロ)	活動寫真フィルム興行に依る事故件數月別調	八六
(一一)	各税關に於ける輸入外國映畫調	九〇
(一二)	映畫製作用の生フィルムに關する調	九二
(イ)	生フィルム使用概數調	九二
(ロ)	ネガフィルム使用概數内譯調	九三
(一三)	本邦に於ける生フィルム製作數量調	九三
(一四)	各税關に於ける輸入生フィルム調	九五

一 統計

第一表	活動寫真フィルム檢閲統計	折込
第二表	活動寫真フィルム檢閲分類別統計	同
第三表	活動寫真フィルム檢閲種別統計	同

第四表	輸出活動寫真フィルム檢閲統計	同
-----	----------------	---

参 考

一	映畫關係法令	九七
一	映畫法	九七
一	映畫法施行期日ノ件	一〇四
一	映畫法施行令	一〇四
一	映畫法施行規則	一〇五

活動寫眞
フィルム

檢 閱 年 報

(昭和十三年)

第一章 總 說

昭和十三年に於ける檢閲状況を、昭和十二年に比較しその著しく變化せる點に付要約すれば、新しき外國映畫の減少と、手数料を免除されたるニュース映畫及び文化映畫の増加といふことである。

昭和十三年に於ける取扱件數は四六、七七七件、卷數は一一三、四七八卷、米數は二六、〇一一、〇〇二米で、その中拒否、取下げを除き檢閲を通過せる總數は件數四六、六九〇件、卷數一一三、〇八四卷、米數二五、九二〇、六四八米となつてゐる。

昭和十三年の檢閲總數を昭和十二年に比較すれば件數に於て五、一三〇件、米數に於て二三四、二九二米の増加を示してゐるが。之に反し卷數に於ては二、五八八卷の減少の數字を表してゐる。件數、米數に於ける逐年の増加は、映畫が國民生活の上に年毎にその擴がりを示す確實なる證左である。昭和十二年に比し卷數の減少せるは、映畫法の制定が業者の間に豫期せられ文化映畫等の短篇物の製作數が増大し、又

その反面に所謂大物、長尺物の数が減少した結果に因るの外、外國映畫が輸入制限されたる結果外國物のニュース、漫畫、スポーツの實寫等の短篇物が増加したことの理由に原因してゐることと思はるる。

取扱種類別表に表れたる新檢閲及び複本檢閲の減少は（昭和十二年四月以降檢閲規則の一部改正に伴ひ手数料免除の範圍複本檢閲は三、三九二件の減少である）昭和十二年四月以降檢閲規則の一部改正に伴ひ手数料免除の範圍が内規に依りて擴大せられ従つて手数料を徴收せざる新檢閲が手数料免除檢閲件數へ移讓せられた結果に因るの外、又外國映畫の輸入制限に依りその新檢閲件數及び複本檢閲件數に變動を生ぜしものと見る事が出来る。

手数料免除は昭和十二年に比し九、四四六件の増加である。その増加は前記の理由に基く所謂文化映畫にして公益上必要と認めたるものは、その製作を奨勵する意味に於て製作技術が拙劣に涉らざる限りは成るべく手数料を免除する方策を樹てた結果と、又その趣旨に添ふ文化映畫の製作數の増加を示すものである。

檢閲總件數に於ては昭和十二年に比し日本映畫に於ては四、九四七件、外國映畫に於ては一八三件の増加を示してゐる。

日本映畫に於ける量的増加は必ずしも質的向上を伴つてゐないといふことは相當考究を要する點である、長期建設の進展に伴ひ日本映畫の内容も漸次落著を見せて來たことは當然のことと云へやう。映畫が

文化生活上密接な關係を持つ様になつた今日、然も時局多難にして健全なる娛樂の提供が愈、必要を認めらるゝ時、大衆娛樂の大半を占むる映畫に就き、その檢閲上より見て未だその内容に低調のもの多く時局認識の不足せるものゝあるを見ることは甚だ遺憾に堪へない。日本映畫の切除件數は一〇〇件に對し八件の比率を示し、昭和十二年に比較し一件の増加をさへ示してゐる有様である。

外國映畫の増加に就ては、その輸入を制限された結果、全然新しきものの申請は著しくその數を減じてゐる。業者はその對策として以前檢閲を受けたものにして既に有効期間の終了せるものを更めて檢閲申請を爲し、繰り返へし上映するの策を採つてゐる。従つて再檢閲に依る古い映畫が多數を占め、統計上に於ける件數は増加せるに反し、昭和十二年に比し卷數に於て二、〇〇八卷、米數に於て五九二、六八八米の減少を示すに至つてゐることはその理由が充分に推察せられる。

無聲映畫は劇映畫に於ては最近新しく製作せらるゝものは殆んどなく、又宣傳、廣告等に利用する爲め製作せらるゝものも大半は發聲映畫であつて逐年減少の一途を辿つてゐる有様である。

昭和十二年に比し一、一一五件の減少で然も統計表の中に表れたる無聲映畫の中には有効期間の終了せる再檢閲のものが大半を占め、又無聲の小型映畫が相當數含まれてゐるのである。

小型映畫に於ては、昭和十二年に比し九六件の増加である、その中一七・五耗映畫は全部發聲映畫であ

つて一六耗映畫も逐次發聲映畫に移行しつゝある。優秀なる劇映畫、記録映畫及び學術映畫等の文化映畫が小型フィルムに縮寫されて運搬不便の地域や設備に急速を要する場所に運ばれて、その持つ特徴を益發揮しつつあることは相當注目に値する現象である。

支那事變關係ニュース映畫は昭和十二年には二二、七三〇件であつたのが、昭和十三年には二六、七五一件となり、四、〇二一件の増加を示すに至つた。これは映畫に依る事變の報道が如何に國民に關心を持たれてゐるかを物語るもので、映畫の社會的重要性が益、加はり行く事情を充分に示すものである。

昭和十三年に於て規則第三條に依る拒否處分を爲せるものは、佛國リュックス映畫會社製作の『小花』、佛國RAC會社製作の『大なる幻影』、佛國ネロ映畫會社製作の『うたかたの戀』の二本である。

社會情勢の急激なる變動に伴ひ既に檢閲に合格し、その有効期間の終了せる再檢閲のものに就ても時局柄不適當と認め、或は外交上の影響を慮り申請者に再考を促して取下げを爲さしめたるものは二十件に昇つてゐる。

昭和十三年に優秀なる娛樂映畫として内務省が推奨し手数料を免除したものは、東寶製作の『チョコレートと兵隊』七卷の一本に過ぎないが、『娛樂映畫にして官廳に於て其の主たる部分に付指導又は後援して製作せしもの』といふ理由に依つて手数料が免除されたものに左の六本がある。

日活製作	農林省指導	渦潮	四卷
日活製作	海軍省後援	海の護り	十卷
日活製作	文部省後援	路傍の石	十四卷
松竹製作	傷兵保護院後援	第一線の人々	七卷
新興製作	海軍省後援	噫南郷少佐	八卷
新興製作	陸軍省後援	亞細亞の娘	十卷
新興製作	外務省後援		

猶ほ軍部の援助に依り東寶の企畫製作に成る『上海』九卷、『南京』八卷、『航行遮斷』六卷、『北京』八卷及び陸海軍、内務、文部各省の後援に依り東寶國策映畫協會の製作せる『皇道日本』十卷の優秀なる文化映畫の長尺物が昭和十三年中に製作せられ、國民に深き感銘を與へ、精神作興上裨益するところ尠からざるものがあるのみならず、又一面に於て文化映畫の一つの方向を指示するものとして充分賞讃するに値するものであつて、是等の作品は内務省に於ても優秀なる文化映畫として推奨したものである。

從來各官廳又は公共團體がその主管する事務に就き映畫を利用した向は可成りの數に昇つてゐる。然しその内容は單なる實寫か、又は簡單なる筋を追ふ短篇物に過ぎなかつたが、最近興行用の劇映畫に著目しその製作を援助し、或は業者と共同企畫の下に一般興行に使用する映畫の中にその趣旨を盛り込み、知識

の啓發や各種の宣傳普及等に努めんとするの傾向が著しくなつたことは特筆に値すべきことであらう。
 輸出映畫は内地上映の映畫と同じく、その數に於て年毎に増加の一途を辿つてゐる。昭和十二年の一、九五一件に比し、昭和十三年は二、六五七件の數を示し七〇六件の増加である。その中時事映畫が一、四五八件で、文化映畫が五三五件である。劇その他が六六四件となつてゐるが、純然たる外國人の觀客層を目標に輸出せらるゝものは時事映畫及び文化映畫の一部分と劇映畫の二、三本を除いて他は殆んど外國在留の日本人の慰安を目的として輸出せらるゝの實情にある。

今後劇映畫の優秀なるものが續々と製作せられ、商品として世界の市場に向つて積極的に進出し、又文化映畫に於ても高度のものが製作せられ、最も効果的なる映畫政策を樹てることは大に考究すべき題目となるであらう。

第二章 檢閲の概況

一 フィルム取扱總數

昭和十三年中の當省に於けるフィルムの取扱總數は四六、七七八件、一一三、四八八卷、二六、〇一三六二九米であつて、其の内譯は左の通りである、即ち檢閲總數は四六、六九〇件、一一三、〇八四卷、二五、九二〇、六四八米である。

取	扱	總	數	四六、七七八 ^件	一一三、四八八 ^卷	二六、〇一三、六二九 ^米
内 譯						
	檢	閲	を	經	た	る
				もの	四六、六九〇	一一三、〇八四
	取	下	げ	た	る	もの
					八五	三七五
	檢	閲	を	拒	否	
					三	二九
	せ	ら	れ	た	る	もの
					三	二九
二	フ	ィ	ル	ム	檢	閲
					總	數

昭和十三年のフィルム檢閲總數は四六、六九〇件、一一三、〇八四卷、二五、九二〇、六四八米であつて、昭和十二年の檢閲總數に比較し、件數に於て五、一三〇件、米數に於て二三四、二九二米の増加であ

るが之に反し卷數に於て二、五八八卷の減少を示してゐる。

(表一) 檢閲總數各年比較 (最近五箇年)

年次	件數	卷數	米數
昭和十三年	四六、六九〇	一一三、〇八四	二五、九二〇、六四八
昭和十二年	四一、五六〇	一一五、六七二	二五、六八六、三五六
昭和十一年	二五、〇〇八	九六、三八三	二一、九〇五、八六七
昭和十年	二一、〇七五	八八、八〇四	二〇、〇二九、〇九二
昭和九年	一七、四六八	八〇、一二六	一八、二二三、九〇八

三 取扱種類別 (手数料に依る) 檢閲數

昭和十三年の檢閲總數四六、六九〇件、一一三、〇八四卷、二五、九二〇、六四八米を、その取扱種類別に見るときは新檢閲三、四三九件、一三、二二六卷、二、九〇〇、七三一米、再檢閲五九八件、三、二二七卷、六八三、五七一米、複本檢閲九、七九六件、五三、三七四卷、一二、七八五、一一〇米、手数料免除檢閲三二、八五七件、四三、二五七卷、九、五五一、二三六米となり、昭和十二年に比較して手数料免

除檢閲に就ては著しく増加せるも、其の他に就ては何れも相當減少を示せるは、主として手数料免除取扱の範圍を擴められたるに因るのである。

(表二) 取扱種類別檢閲數 (昭和十三年)

種別	件數	卷數	米數	米百分比數	昭和十二年米數	同百分比上
新檢閲	三、四三九	一三、二二六	二、九〇〇、七三一	一一	三、六〇二、四七五	二二
再檢閲	五九八	三、二二七	六八三、五七一	三	四六九、三九九	三
複本檢閲	九、七九六	五三、三七四	一二、七八五、一一〇	四九	一四、九一二、九六五	六七
手数料免除檢閲	三二、八五七	四三、二五七	九、五五一、二三六	三七	六、七〇一、五一七	九
總計	四六、六九〇	一一三、〇八四	二五、九二〇、六四八	一〇〇	二五、六八六、三五六	一〇〇

四 内外國製作別檢閲數

昭和十三年の檢閲フィルム總數四六、六九〇件、一一三、〇八四卷、二五、九二〇、六四八米を本邦製作及び外國製作に區別するときは、本邦製作フィルムは四二、二五〇件、九八、七三四卷、二二、六〇九、一七五米であつて、外國製作フィルムは、四、四四〇件、一四、三五〇卷、三、三一、四七三米である。其の米數

の割合は、本邦製作フィルム八七%、外國製作フィルム一三%となつてゐる。

(表三) 檢閲總數各年別内外國製作別 (最近五箇年)

年次	日		本		外		國	
	件數	卷數	米數	件數	卷數	米數	件數	卷數
昭和十三年	四二、二五〇	九八、七三四	二二、六〇九、一七五	四、四四〇	一四、三五〇	三、三一、四七三		
昭和十二年	三七、三〇三	九九、三一四	二一、七八二、一九五	四、二五七	一六、三五八	三、九〇四、一六一		
昭和十一年	二一、八一八	八一、一七一	一八、二六七、四三一	三、一九〇	一五、二一二	三、六三八、四三六		
昭和十年	一八、〇一六	七四、六五一	一六、六五一、八一	三、〇五九	一四、一五三	三、三七七、二八一		
昭和九年	一四、九五四	六八、一六一	一五、三二二、一一七	二、五一四	一一、九一五	二、九〇一、七九一		

(一) 無聲映畫及び發聲映畫(小型映畫を含む)

昭和十三年の無聲映畫檢閲總數は五、九四七件、一四、四〇三卷、二、三三二、九〇六米であつて、昭和十二年に比較し一、一一五件、一〇、二四八卷、一、八七七、六二〇米の減少を示してゐる。又同年に於ける發聲映畫檢閲總數は四〇、七四三件、九八、六八一卷、二二、五八七、七四二米であつて昭和十二年に比較し六、二四五件、七、六六〇卷、二、一一一、九一二米の増加を示し發聲映畫の増加率は逐年顯著であ

る。

(表四) 無聲映畫及發聲映畫檢閲數 (最近五箇年)

年次	件數		卷數		米數	
	無聲	發聲	無聲	發聲	無聲	發聲
昭和十三年	五、九四七	四〇、七四三	一四、四〇三	九八、六八一	二、三三二、九〇六	二二、五八七、七四二
昭和十二年	七、〇六二	三四、四九八	二四、六五一	九一、〇二一	四、二一〇、五二六	二一、四七五、八三〇
昭和十一年	九、三七二	一五、六三六	三一、〇八四	六五、二九九	五、八三五、〇五六	一六、〇七〇、八一
昭和十年	一〇、一〇〇	一〇、九七五	三六、四〇四	五二、四〇〇	七、二六〇、八〇二	一二、七六八、二九〇
昭和九年	一一、七五二	五、七一六	四九、八三四	三〇、二九二	一〇、八七七、五六二	七、三四六、三四六

更に無聲映畫及び發聲映畫の檢閲件數並に米數に於ける割合を各年別に比較するときは、此の兩者の最近の消長を一層明瞭にすることが出来る。即ち發聲映畫出現當初の昭和五年に於ては、無聲映畫九五件に對する發聲映畫五件、無聲映畫九四米に對する發聲映畫六米であつたものが、逐年發聲映畫の進展に伴ひ無聲映畫は次第に其の數を減じ、昭和十年に至り無聲映畫四八件に對する發聲映畫五二件、無聲映畫三六米に對する發聲映畫六四米と云ふ割合を示し、初めて發聲映畫の件數及び米數共に全體の過半數を占める、

ことゝなつたが、昭和十三年に於ては遂に無聲映畫一三件に對する發聲映畫八七件、無聲映畫九米に對する發聲映畫九一米と云ふ割合を示すに至つた。

(表五) 無聲映畫及發聲映畫檢閲數割合 (最近五箇年)

年次	件數百分比		米數百分比	
	無聲	發聲	無聲	發聲
昭和十三年	一三	八七	九	九一
昭和十二年	一七	八三	一六	八四
昭和十一年	三七	六三	二七	七三
昭和十年	四八	五二	三六	六四
昭和九年	六七	三三	六〇	四〇

(二) 小型映畫

三五耗標準型映畫に對して小型映畫即ち八耗映畫、九・五耗映畫(ベビィ)、一二耗映畫、一六耗映畫及び一七・五耗映畫等の檢閲も逐年増加の趨勢に在つて、昭和十三年の之等小型映畫の檢閲總數は五、〇八九件、八、八六六卷、八七四、二一八米に達し、其の内譯は八耗映畫は二四件、二九卷、一、二八九米、九・五耗映

畫は一二一件、一六三卷、一三、〇〇二米、一二耗映畫は五件、一〇卷、九一三米、一六耗映畫は四、八七四件、八、五六六卷、九三八、六三六米、一七・五耗映畫は六五件、九八卷、二〇、三七八米である。

(表六) 小型映畫檢閲數 (昭和十三年)

種別	件數	卷數	米數	昭和十二年米數			
					國本	外日計	國本
八耗	二四	二四	二、二八九	二、四五三			
九・五耗	一一	一四	一、二八九	二、七五七			
一二耗	五	一〇	九一三	一、五二四			
一六耗	四	七	八五七	一、六四八			
一七・五耗	六	九	九一三	一、二四六			
總計	五〇	八八	八、八六六	一六、四一八			

尙ほ從來小型映畫は無聲のみなりしが、最近發聲出現し漸次増加して昭和十三年に於ける發聲小型映畫の檢閲數は八二七件、一、一四八卷、一五五、四六六米である。

(表七) 發聲小型映畫檢閲數 (昭和十三年)

區別	日			本			外			國			合計		
	件數	卷數	米數	件數	卷數	米數	件數	卷數	米數	件數	卷數	米數	件數	卷數	米數
九・五耗	二	七	一、二四一	二	三	三〇二	四	一〇	一〇	四	一〇	一、五四三			
一二耗	五	一〇	九一三	一	一	一	五	一〇	一〇	五	一〇	九一三			
一六耗	七〇七	九六九	一二三、四三八	四八	六三	九、三四九	七五五	一、〇三二	一三二、七八七	一、〇三二	一、〇三二	一三二、七八七			
一七・五耗	四九	七六	一六、九九五	一四	二〇	三、二二八	六三	九六	二〇、二二三	六三	九六	二〇、二二三			
總計	七六三	一、〇六二	一四二、五八七	六四	八六	一二、八七九	八二七	一、二四八	一五五、四六六	八二七	一、二四八	一五五、四六六			

五月別檢閲數

フィルムof檢閲數は各月その狀況を異にする。即ち映畫興行も他の一般興行物と同様所謂興行季節に支配せらるゝこと大であつて、大體その季節に該當する月の檢閲數は、自然他の月よりも多數に上つてゐる。而して例年檢閲の最も繁忙なる月は十二月であるが、昭和十三年は十月であつて、十二月、十一月、

五月、六月、七月、三月等の順序である。而して昭和十三年に於て例年と異り十月に於て一年中の最多數に上つてゐるのは、同月に漢口陥落があつて各新聞社が多數のニュース映畫を製作したるに因るのである。

尙ほ昭和十三年の檢閲フィルムの一箇月平均は二、一六〇、〇五四米で、一日平均は七一、〇一五米となり、昭和十二年に比較し一箇月平均に於て一九、五二四米、一日平均に於て六四一米の増加を示してゐる。

(表八) 檢閲數各月比較 (昭和十三年)

月別	件數	卷數	米數	米數千分比
一月	三、一一八	六、七七一	一、五七六、三一六	六一
二月	二、九八七	七、二一一	一、六五三、五二〇	六三
三月	三、八八四	九、八九六	二、三二八、三一二	九〇
四月	三、二八二	八、四二〇	一、九四七、三二九	七五
五月	四、一三五	一〇、三五〇	二、二七一、九四〇	八七
六月	四、一一八	九、八〇九	二、二七三、〇七六	八八
七月	三、九五六	九、〇〇〇	二、〇一四、三七四	七八

總計	昭和十三年				
	八月	九月	十月	十一月	十二月
總計	三、八一	三、五五七	四、七六一	四、五二〇	四、五六一
件數	九、五七六	八、七二一	九、九一二	一〇、一二〇	一三、二九八
卷數	二、二二九、六五五	一、九七五、九三七	二、一六三、九九五	二、三四四、九三一	三、一三一、二六三
米數	一一三、〇八四	二五、九二〇、六四八	二五、九二〇、六四八	二五、九二〇、六四八	二五、九二〇、六四八
百分比較數	八六	七六	八五	九〇	一一一
昭和十二年米數					
百分比較上					

六 製作國別檢閲數

昭和十三年の檢閲フィルム總數を製作國別に見るときは、本邦製作フィルムは四二、二五〇件、九八、七三四卷、二二、六〇九、一七五米、米國製作フィルムは三、五六〇件、一〇、二八八卷、二、三三八、五三四米、歐洲製作フィルムは八八〇件、四、〇六二卷、九七二、九三九米となつてゐる。而して其の米數の割合は本邦製作フィルム八七%、米國製作フィルム九%、歐洲製作フィルム四%である。

(表九) 製作國別檢閲數 (昭和十三年)

國別	件數	卷數	米數	百分比較數	昭和十二年米數	百分比較上
----	----	----	----	-------	---------	-------

總計	內					歐洲	米國	日本
	英	獨	佛	伊	蘇			
總計	七	七	八	四	九	八	七	八
件數	五二	三三	九七	二五	九三	九七	九三	二一、七八二、一九五
卷數	一、〇六二	一、〇七	一、〇四七	三九四	一、〇四七	一、〇六二	一、〇六二	二、八八四、三五四
米數	九七二、九三九	一二五、〇二四	四五四、八九四	二五四、九二六	九〇、一六五	九七二、九三九	九七二、九三九	一、〇一九、八〇七
百分比較數	四	一	二	一	一	四	九	一一、〇一九、八〇七
昭和十二年米數								九九、八三六
百分比較上	四	一	二	一	一	四	九	一一、〇一九、八〇七

而して右は檢閲フィルム總數に就ての觀察であるが、之を新檢閲に就て見れば、本邦並に米國製作フィルムは何れも減少してゐるが、歐洲製作フィルムは増加を示してゐる。

(表一〇) 製作國別新檢閲數 (昭和十三年)

國別	件數	卷數	米數	百米比數	昭和十二年米數	百分比上	
							日 本
總計	三、四三九	一、一三、二二六	二、九〇〇、七三一	一〇〇	四、五九〇、六六七	一〇〇	
日 本	二、一〇二	八、六四六	一、八七三、二三七	六五	二、三八二、〇五三	七二	
歐 洲	一、〇五二	三、二四三	七二七、九三七	二五	九三八、四八〇	二二	
英 吉	二八五	一、三三七	三〇九、五五七	一〇	二八一、九四二	七	
獨 逸	二九	一七六	四一、一七一	一	二四、二三六		
佛 蘭 西	一六三	六〇二	一三五、三三六	五	一二九、五三九		
伊 太 利 亞	五六	三四四	八四、〇九〇	二	八六、九一九		
蘇 聯	二	一五三	三五、〇五〇	一	一四、七八六		
其 他	一三	六〇	一三、四六四	一	七、一七四		

尙ほ右製作國別檢閲數を發聲映畫及び無聲映畫の區別に就て見れば、無聲映畫に對する發聲映畫の百分比は本邦映畫に在つては九〇%、米國映畫に在つては九六%、歐洲映畫に在つては九二%であつて、本邦映畫に就ては前年の同割合と比較し相當増加を示してゐる。

(表一一) 製作國別無聲映畫及發聲映畫檢閲數 (昭和十三年)

國別	件數	卷數	米數	百米比數	昭和十二年米數	百分比上
總計	四六、六九〇	一、一三、〇八四	二、五、九二〇、六四八	一〇〇	二五、六八六、三五六	一〇〇
日 本	五、二二九	一三、二六七	二、一六八、二九一	一〇	三、八八四、一〇三	三三
米 國	三七、〇二一	八五、四六七	二〇、四四〇、八八四	九〇	一七、八九八、〇九二	七八
歐 洲	五二七	七二四	九二、八二三	四	二三七、五六八	九
無聲	三、〇三三	九、五六四	二、二四五、七一	九六	二、六四六、七八六	九一
發聲	一九一	四一二	七一、七九二	八	八八、八五五	一〇
無聲	六八九	三、六五〇	九〇一、一四七	九二	九三〇、九五二	九〇
發聲	一四、四〇三	一、四、四〇三	二、三三三、九〇六	九	四、二一〇、五二六	一六
無聲	四〇、七四三	九八、六八一	二三、五八七、七四二	九一	二一、四七五、八三〇	八四
發聲	四六、六九〇	一、一三、〇八四	二、五、九二〇、六四八	一〇〇	二五、六八六、三五六	一〇〇

(表二二) 製作國別無聲映畫及發聲映畫新檢閲數 (昭和十三年)

國別	日 本		米 國		歐 洲		總計	件數	卷數	米數	百分比較數	昭和十二年米數	百分比較上
	發聲	無聲	發聲	無聲	發聲	無聲							
日 本	八三九	一、二六三	二、五一一〇	六、一三六	四二四、二四一	二二	九四一、三四八	三九					
米 國	二二一	二、九三八	三〇五	一、四四八、九九六	三、三九五	七七	一、四四〇、七〇五	六一					
歐 洲	二二五	一、一七二	一六五	二九、二四七	三八〇、三一〇	九〇	二五〇、六七七	八七					
總計	一、一三〇	二、九八〇	四八七、八八三	一〇、四四五、九六七	一、〇四五、九六七	一七	一、〇四五、九六七	二九					
無聲	二、三〇九	一〇、二四六	二、四一二、八四八	二、五五六、五〇八	二、五五六、五〇八	八三	二、五五六、五〇八	七一					
發聲	三、四三九	一三、二二六	二、九〇〇、七三一	三、六〇二、四七五	三、六〇二、四七五	一〇〇	三、六〇二、四七五	一〇〇					

七 本邦製作所別檢閲數

本邦に於ける製作所中其の代表的なる五社に就て檢閲數を求むれば、各社の總檢閲數に於ては松竹の二、三五三件、一三、四〇九卷、三、一七八、七七九米を筆頭として日活之に次ぎ、新檢閲數に於ては日活の二

〇八件、一、一八二卷、二七〇、二七六米を最多として松竹之に次ぎ、其の他に就ては何れも東寶、新興、大都の順序になつてゐる。

而して之等各社の昭和十二年との比較は、東寶の昭和十二年の總檢閲數一、〇四四件、七、四三三卷、一、六六九、二七一米、新檢閲數は一一七件、六三五卷、一四四、九九六米に對し、昭和十三年の總檢閲數二、五四一件、一一、一九三卷、二、六八七、四四〇米、新檢閲數一五九件、九九四卷、二二三、四三四米にして、總檢閲數に於て四九七件、三、七二〇卷、一、〇一八、一六九米、新檢閲數に於て四二件、三五九卷、八八、四三八米の著しき増加を見、新興は總檢閲數に於ては相當増加せるも新檢閲數に於ては稍減少を示し、松竹は總檢閲數に於て件數は増加せるも其の卷數、米數並に新檢閲數に於て減少し、其の他の各社は何れも減少を來してゐる。

(表一三) 本邦製作所別検閲数 (昭和十三年)

製作所別	件数	巻数	米数	昭和十二年米数
松竹	二、三五三 一七一	一三、四〇九 一、一六二	三、一七八、七七九 二、七四、四七八	三、三四六、九四〇 三〇八、六〇七
日活	一、六〇六 二〇〇八	九、九八二〇 一、一八二〇	二、三六四、八二四 二、七〇、二七六	三、一四〇、六〇八 三四六、三九七
新興	一、三〇六 一、三〇六	九、五一一 九、五一一	二、三九五、三三六 二、三二、八八五	二、一八四、六九九 二、六九、〇四九
大都	一、九五九 一、〇〇〇	六、〇三四 六八一	一、三五四、二八〇 一、五一、九四六	一、三九八、〇三三 一、六四、六一九
東寶	一、五四一 一、五四九	一、一九三 九、九四	二、六八七、四四〇 二、三三、四三四	一、六六九、二七一 一、四四、九九六
其他	三、四八五 一、三一八	四、八、六〇七 三、六七二	一〇、六二八、五一六 七、一〇、二一八	一〇、〇四二、六四四 一、一四八、三八五
總計	四二、二五〇 二、一〇二	九八、七三四 八、六四六	二、六〇九、一七五 一、八七三、二三七	二、七八二、一九五 二、三八二、〇五三

八 外國製作所別検閲数

外國映畫製作配給會社にして本邦に支社を有する會社は米國のパラマウント、ユニヴァーサル、コロムビア、メトロゴールドウキン・メーヤー、ワーナー・ブラザース、ファーストナショナル、フォックス等

あつて、歐洲の諸會社は其の支社を有せず、本邦輸入業者の手に依つて配給せられてゐる。
 諸外國中昭和十三年に於て最も多きは例年と同様米國で、其の總検閲數三、五六〇件、一〇、二八八巻
 二、三三八、五三四であつて、之に次いで獨逸、佛蘭西、英吉利、伊太利、蘇聯邦の順序である。
 而して米國諸會社の検閲フィルム中最も多きはパラマウントにして其の數は一、一八〇件、一、九六七巻
 四六九、一〇七米であつて、メトロゴールドウキン・メーヤー、コロムビア、ワーナー・ファースト、ユニヴァーサルの順序である。

(表一四) 米國製作所別検閲数 (昭和十三年)

會社別	件数	巻数	米数	昭和十二年米数
パラマウント	一、一八〇 一八一	一、九六七 四〇二	四六九、一〇七 九五、五一六	五九〇、二七九 一三八、九八八
ユニヴァーサル	四、四五 一七	三、四八 一、二三	八八、六三三 三〇、五二二	一八四、三〇四 八一、六五一
コロムビア	一、四七 八二	七、六三 三、一九	一、八二〇、五四 七四、七〇三	三〇二、八二〇 一一三、五八〇

總計	メトロ		フワアースト		其他	
	新檢閱	總檢閱	新檢閱	總檢閱	新檢閱	總檢閱
一、〇五二	三、五六〇	一、〇二八	三、二四三	二、三三八、五三四	二、八八四、三五四	九三八、四八〇
		一、六一八	四八八	一、一五、九一〇	三八四、三九六	五二二、六六九
		四八八	四三五	一〇二、八九三	一一五、九一〇	一四九、二四七
		一、七五四	一五七	三六、七八六	一〇二、八九三	二一八、四八八
		五、一五七	一、一一一、四五一	一、〇六五、七九四	三六、七八六	八二、六一五
		六七〇	一、九〇四	一、〇六五、七九四	一、一一一、四五一	一、〇六五、七九四
		二七	二七	三六、七八六	三六、七八六	八二、六一五
		六〇	六〇	一〇二、八九三	一〇二、八九三	二一八、四八八
		七五	七五	一、一五、九一〇	一、一五、九一〇	一四九、二四七
		二二四	二二四	三八四、三九六	三八四、三九六	五二二、六六九

九 新作映畫檢閱數

フィルム檢閱に於て新檢閱とは、檢閱手数料金を標準として區別したる謂であつて、即ち新作映畫は元より、同一映畫も檢閱申請者が變るときは新檢閱となり、又複本檢閱申請期間が経過したるときも亦新檢閱となり、或は一度檢閱を経たるものであつても、有効期間経過後の再檢閱申請期間が経過すれば亦新檢閱となる等、純然たる新作のフィルムを指すものではないのである。

而して昭和十三年に於ける純然たる新作のフィルムのみ就ての統計を見れば次の通りである。

而して昭和十三年に於ける純然たる新作のフィルムのみ就ての統計を見れば次の通りである。

(表一五) 新作映畫檢閲統計 (昭和十三年)

種別	有料檢閲		手数料免除檢閲		合計		
	件数	米数	件数	米数	件数	米数	
	卷数	米数	卷数	米数	卷数	米数	
日 本	計	七六三	三、九三〇	五九九	一、〇〇〇	一、三六三	四、九三〇
	無聲計	七六三	三、九三〇	五九九	一、〇〇〇	一、三六三	四、九三〇
松 竹	計	一三〇	七四三	一三	一三	一四三	七五七
	無聲計	一三〇	七四三	一三	一三	一四三	七五七
日 活	計	一〇二	六三二	一三	四	一一五	一、四九五
	無聲計	一〇二	六三二	一三	四	一一五	一、四九五
新 興	計	四	六三	二	一〇三	六	一六九
	無聲計	四	六三	二	一〇三	六	一六九
大 都	計	二六	一八九	一	一	二七	一〇、四七一
	無聲計	二六	一八九	一	一	二七	一〇、四七一
東 寶	計	八	六三〇	一〇	二	一八	一、二〇九
	無聲計	八	六三〇	一〇	二	一八	一、二〇九
其 他	計	二六二	七五九	三九五	八九五	六六一	三、九五一
	無聲計	二六二	七五九	三九五	八九五	六六一	三、九五一
米 國	計	一三五	六四七	三	八三	一三六	一、五〇
	無聲計	一三五	六四七	三	八三	一三六	一、五〇
巴 拉 馬 山	計	二	七	二	二	四	一八、〇三
	無聲計	二	七	二	二	四	一八、〇三
ユニヴァーサル	計	一	一六	一	一	二	三八、七二
	無聲計	一	一六	一	一	二	三八、七二
コロムビア	計	一	一六	一	一	二	三八、七二
	無聲計	一	一六	一	一	二	三八、七二
メ ト ロ	計	一	一六	一	一	二	三八、七二
	無聲計	一	一六	一	一	二	三八、七二
フ ァ ー ス ト	計	一	一六	一	一	二	三八、七二
	無聲計	一	一六	一	一	二	三八、七二
其 他	計	二	一四	一	一	三	三、四六
	無聲計	二	一四	一	一	三	三、四六
歐 洲	計	一	一六	一	一	二	二、六九
	無聲計	一	一六	一	一	二	二、六九
英 吉 利	計	一	一六	一	一	二	二、六九
	無聲計	一	一六	一	一	二	二、六九
獨 逸	計	一	一六	一	一	二	二、六九
	無聲計	一	一六	一	一	二	二、六九
佛 蘭 西	計	一	一六	一	一	二	二、六九
	無聲計	一	一六	一	一	二	二、六九
伊 太 利	計	一	一六	一	一	二	二、六九
	無聲計	一	一六	一	一	二	二、六九
蘇 聯	計	一	一六	一	一	二	二、六九
	無聲計	一	一六	一	一	二	二、六九
其 他	計	一	一六	一	一	二	二、六九
	無聲計	一	一六	一	一	二	二、六九
洲 計	計	一	一六	一	一	二	二、六九
	無聲計	一	一六	一	一	二	二、六九
總 計	計	一、〇六六	三、九三〇	九九九	一、〇〇〇	一、三六三	四、九三〇
	無聲計	一、〇六六	三、九三〇	九九九	一、〇〇〇	一、三六三	四、九三〇

一〇 検閲手数料金

検閲手数料は新検閲、複本検閲、再検閲の種別に従ひ夫、所定の料率に従つて徴收する外、検閲拒否の處分に付せられたるフィルム竝に査閲後取下げたるフィルムに對しても亦其の區別に従ひ手数料を徴收してゐる。而して昭和十三年の検閲手数料金總額は十萬七千三十六圓七十三錢であつて、昭和十二年に比較して一萬四千七百三十八圓一錢の減少を示してゐる。

最近フィルムの検閲數は逐年増加し、殊に昭和十二年以降に於て著るしき増加を示したるに反し、検閲手数料は昭和十二年以降年々減少し、昭和十三年に於ては昭和十二年に比較して、一萬四千七百三十八圓一錢の減少をなせるは、昭和十二年四月検閲規則が改正せられ、外國製フィルムに對する検閲手数料は從來より、五割を増徴せらるゝことゝなりたるも、同年七月從來の手数料を免除せらるゝ場合に關する取扱を改められ、其の範圍を擴められたるに基因するのである。即ち從來有料なりし各新聞社のニュース映畫が何れも無料となり、又優秀映畫に對しても手数料を免除せらるゝことゝなつたのである。

而して昭和十二年以降検閲數の激増せるは支那事變の爲めニュース映畫の製作數の増加せるに因るものであつて、従つて前述の理由に依り検閲數の増加に反し検閲手数料は激減したのである。

(表一六) 検閲手数料金 (昭和十三年)

検 閲 別	日 本	米 國	歐 洲	合 計	昭和十二年 手 数 料 金
新 検 閲	一八、七三二・三七 ^円	一〇、七四七・二二 ^円	四、六五二・七一 ^円	三四、一三二・三〇 ^円	四〇、〇九七・九四 ^円
再 検 閲	一、五二〇・七五	二、〇八六・六三	七五七・三四	四、三六四・七二	二、六五九・三九
複 本 検 閲	五四、九二三・九八	九、七九五・四八	三、六八八・一九	六八、四〇七・六五	七八、八〇七・七五
拒 否			八四・六七	八四・六七	三四・七七
取 下	一八・九〇	二五・〇四	三・四五	四七・三九	一七四・八八
總 計	七五、一九六・〇〇	二二、六五四・三七	九、一八六・三六	一〇七、〇三六・七三	一二一、七七四・七四

第三章 検閲フィルムの種類別

一 検閲フィルムの種類分類

検閲フィルムは其の構成、目的、内容に従つて左表の如く分類せられてゐる。

二 實體畫、描畫、混合畫別檢閲

活動寫眞フィルムはその製作技巧の點よりして實體畫、描畫、混合畫の三種に分類することが出来る。實體畫は主として事物の自然に據り撮影したるもの、描畫とは漫畫映畫の如く一齣廻轉にて撮影し畫面を技巧的に活動せしむるもの、混合畫とは右兩者の組合せに依つて成るものである。檢閲フィルム中其の大部分を占むるものは實體畫で、昭和十三年の檢閲フィルム總數四六、六九〇件、一一三、〇八四卷、二五、九二〇、六四八米で、六四八米中實體畫は四四、八七四件、一一一、〇〇四卷、二五、五六三、九〇〇米で、米數に就て云へば全體の九八・七%を占めてゐる。而して描畫は一、四六四件、一、五〇四卷、二五〇、二三七米で、米數に就て云へば全體の〇・九%、混合畫は三五二件、五七六卷、一〇六、五一一米で全體の〇・四%を占めてゐるに過ぎぬ。

(表一七) 實體畫、描畫、混合畫の割合 (昭和十三年)

種別	件數	卷數	米數	百分比數	
				昭和十二年米數	百分比上
實體畫	四四、八七四	一一一、〇〇四	二五、五六三、九〇〇	九八・七	九八・三
描畫	一、四六四	一、五〇四	二五〇、二三七	〇・九	一一・二
混合畫	三五二	五七六	一〇六、五一一	〇・四	〇・五
總計	四六、六九〇	一一三、〇八四	二五、九二〇、六四八	一〇〇	一〇〇

三 實體畫の内容

(一) 劇と實寫

實體畫中劇フィルムは其の大部分を占むるもので、昭和十三年に於ける劇フィルムの檢閲數は一一、〇〇七件、七一、一八三卷、一六、六五三、〇四〇米であつて、實體畫の檢閲米數中の六五%に相當し、實寫フィルムは三三、八六七件、三九、八二一卷、八、九一〇、八六〇米であつて全體の三五%を占めてゐる。之を昭和十二年と比較すれば實寫に就ては相當増加を示してゐる。

(表一八) 劇と實寫 (實體畫) (昭和十三年)

種別	件數	卷數	米數	米數百分比	昭和十二年米數	百分比上
劇	一一、〇〇七	七一、一八三	一六、六五三、〇四〇	六五	一八、三〇三、六九五	七三
實寫	三三、八六七	三九、八二一	八、九一〇、八六〇	三五	六、九四七、五九九	二七
總計	四四、八七四	一一一、〇〇四	二五、五六三、九〇〇	一〇〇	二五、二五一、二九四	一〇〇

(二) 劇の内容

劇フィルムは分類して、娛樂劇、宣傳劇及び教化劇の三種とする。其の最も多きは娛樂劇であつて、昭和十三年の檢閲數は八、一七〇件、五五、五〇九卷、一三、〇七一、三八五米であつて、其の米數は劇フィルム檢閲米數中の九三%を占め、宣傳劇は八九五件、三、五二七卷、七六四、九一二米で、教化劇は四〇九件、一、三五六卷、二五七、三三五米で兩者の米數を合して僅に劇フィルムの檢閲米數中の七%を占め昭和十二年と略同率である。

(表一九) 娛樂、宣傳、教化劇 (昭和十三年)

種別	件數	卷數	米數	米數百分比	昭和十二年米數	百分比上
娛樂劇	八、一七〇	五五、五〇九	一三、〇七一、三八五	九三	一七、二七四、五九三	九四
宣傳劇	八九五	三、五二七	七六四、九一二	五	七四一、二二七	四
教化劇	四〇九	一、三五六	二五七、三三五	二	二八七、八七五	二
總計	九、四七四	六〇、三九二	一四、〇九三、六三二	一〇〇	一八、三〇三、六九五	一〇〇

(イ) 娛樂劇

娛樂劇は劇フィルム中の大部分を占むるものであるが、此の娛樂劇を更に其の内容に依つて分類するときは人情劇最も多く、その檢閲數は六、四〇一件、四四、六三八卷、一〇、五九九、五四四米であつて、其の米數は娛樂劇檢閲米數中の六八・二%を占めてゐる。之に次いで活劇、戀愛劇が比較的多きは例年と同様

である。

(表二〇)

娛樂劇中劇種別割合 (昭和十三年)

種別	件数	巻数	米数	米千分比	昭和十二年米数	同分比上
戀愛劇	五八一	四、九〇七	一、一五五、三八〇	七四	一、八二一、七七四	一〇六
人情劇	六、四〇一	四四、六三八	一〇、五九九、五四四	六八二	一〇、五八六、四七九	六一三
活劇	一、五七四	八、八四九	二、〇一七、一〇三	一二九	二、七三五、八〇四	一五八
家庭劇	二一八	一、四四二	三四二、六三二	二二	一九四、八二九	一一
社會劇	六五	六〇九	一三〇、七五九	八	一四三、三六六	八
史劇	九	一、二〇五	二八六、三〇五	一八	二七九、九〇一	一六
探偵劇	三二六	二、一四四	五一二、六〇六	三二	四六九、八六六	二七
怪奇劇	二三四	一、四八六	三六八、〇四〇	二三	五三六、二五八	三一
傳説劇	一二	五三	一〇、四三八	一	六五、三六三	四
童話劇	三二	一七一	三三、八二六	二	三三、三三三	二
傳記劇	五二	三五四	七三、〇一二	四	九三、一一六	六
其他	七四	三三九	七八、八九五	五	三一四、五〇四	一八
總計	九、六六八	六六、一九七	一五、六〇八、五四〇	一、〇〇〇	一七、二七四、五九三	一、〇〇〇

(ロ) 宣傳劇、教化劇

娛樂劇に比較し宣傳劇、教化劇は至つて僅少ではあるが、其の實用的方面に於ける利用は侮るべからざるものがあり其の数は逐年増加しつゝある。而して之等の内容を一瞥すれば、宣傳劇に在つては昭和十三年は産業指導宣傳を最多とし、之に次いで衛生思想宣傳、軍事知識普及及び勤儉獎勵等が比較的多數に上つてゐる。

(表二一)

宣傳劇種別割合 (昭和十三年)

種別	件数	巻数	米数	米千分比	昭和十二年米数	同分比上
産業	二〇九	四七六	一〇六、九七四	一四	九二、三二四	一二
衛生	一六〇	六四九	一三九、三一一	一八	一三九、二二八	一九
勤儉	八六	三八六	四九、〇二一	六	六六、五九六	九
災救	三九	一七〇	三六、〇五五	五	四九、二八六	六
宗教	四三	一七三	二九、九五四	四	四九、六三九	七
軍事	一五五	一七三	一九四、九八一	二五	一八三、一八七	二五
政治	二二	八〇七	一、五六二	一	六、一六一	一一
其他	二二	九三〇	二二二、八八四	二八	一五四、八〇六	二二
總計	九一五	三、五九七	七八〇、七四二	一〇〇	七四一、二二七	一〇〇

(三) 現代劇映畫と時代劇映畫

劇フィルムを現代劇映畫と時代劇映畫とに區別して見るときは、現代劇映畫六、七二七件、九、五七九、四七七米、時代劇映畫は四、二八〇件、七、〇七三、五六三米であつて、其の兩者の件数の比率は前年と同様現代劇映畫六一%に對する時代劇映畫三九%となつてゐる。

(表二二) 現代劇映畫と時代劇映畫との割合 (最近三箇年)

年次	現代劇映畫		時代劇映畫	
	件数	米	件数	米
昭和十三年	六、七二七	九、五七九、四七七	四、二八〇	七、〇七三、五六三
昭和十二年	七、〇九四	一〇、四六五、〇九一	四、五〇九	七、八三八、六〇四
昭和十一年	六、六〇〇	九、七八八、二五八	四、七二三	八、四五〇、四五一
		百分比較		百分比較
		六一		三九

尙ほ右の現代劇映畫及び時代劇映畫別フィルムを各娛樂劇、宣傳劇及び教化劇に區別して見るときは、現代劇映畫の娛樂劇は五、四五五件で其の八一%、宣傳劇は八六二件で一三%、教化劇は四一〇件で六%である。又時代劇映畫の娛樂劇は四、二二三件で其の九八・五%を占め、宣傳劇は五三件で一・二%、教化劇は一四件で〇・三%の割合となつてゐる。

(表二三) 娛樂、宣傳、教化劇別現代劇映畫、時代劇映畫の割合 (昭和十三年)

種別	現代劇映畫		時代劇映畫	
	件数	米	件数	米
娛樂劇	五、四五五	八、五六一、四三三	四、二一三	七、〇四七、一〇七
宣傳劇	八六二	七五八、一五八	五三	二二、五八四
教化劇	四一〇	二五九、八八六	一四	三、八七二
總計	六、七二七	九、五七九、四七七	四、二八〇	七、〇七三、五六三
		百分比較		百分比較
		八一		九八・五
		一三		一・二
		六		〇・三

(イ) 製作國別現代劇映畫、時代劇映畫の割合

現代劇映畫、時代劇映畫の檢閲件数の割合を其の製作國別に就て見れば、本邦製作フィルムに在つては現代劇映畫五六%に對する時代劇映畫四四%、米國製作フィルムに在つて、は現代劇映畫九四%に對する時代劇映畫六%、歐洲製作フィルムに在つては現代劇映畫七六%に對する時代劇映畫二四%となり、一般に外國製作フィルムに在つては其の大部分は現代劇映畫である。而して之を昭和十二年に比較すれば日本映畫に於ては同率にして、米國映畫に於ては増率を示し、歐洲映畫に於ては減率を示してゐる。

(表二四) 製作國別現代劇映畫、時代劇映畫の割合 (昭和十三年)

國別	現代劇映畫			時代劇映畫			合計	
	件數	米數	百分比數 (昭和十二年上)	件數	米數	百分比數 (昭和十二年上)	件數	米數
日本	五、三五六	七、三五四、九三三	五	五、四二六	六、七〇八、七一〇	四	四、九四七	一四、〇九三、六三三
米國	一、〇五三	一、六三三、八〇三	九	六、五	一四、五三三	六	九、一一七	一、七五四、三三六
歐洲	三二七	五八〇、七五三	七	八、三	二二、四、三三〇	二	一七	八〇五、〇九一
總計	六、七三七	九、五九、四七七	六二	六、四二八	七、〇九一、五六三	三九	三、九一、〇〇七	一六、六五、〇二〇

(ロ) 本邦製作所別現代劇映畫、時代劇映畫の割合

劇フィルムの現代劇映畫、時代劇映畫の檢閲數の割合を本邦製作所の代表的五社に就て見れば、松竹、日活、新興、東寶の四社は現代劇映畫多く、大都のみは時代劇映畫が過半數を占めてゐる。

(表二五) 本邦製作所別現代劇映畫、時代劇映畫の割合 (昭和十三年)

製作所別	現代劇映畫		時代劇映畫		件數百分比	
	件數	米數	件數	米數	現代劇映畫	時代劇映畫
松竹	一、〇四七	一、八一、一四二	六三二	一、一九六、六六三	六二	三八
日活	八三〇	一、二〇、一五五	六四九	一、一九九、四一一	五六	四四
新興	六三二	一、一八八、三〇七	六六八	一、二〇三、六七五	四八	五二
大都	四一七	五六九、三〇五	五二四	七八二、五〇七	四四	五六
東寶	七六六	一、四〇〇、六五四	五七九	一、一四九、三一五	五六	四四
其他	一、六七六	一、二九五、三五九	一、〇六四	一、一七七、一三九	六一	三九
總計	五、三五八	七、三八四、九二二	四、一一六	六、七〇八、七一一〇	五六	四四

(ハ) 外國製作所別現代劇映畫、時代劇映畫の割合

外國製作の劇フィルムを現代劇映畫、時代劇映畫別に見るときは、時代劇映畫は極めて少數であつて其の大部分は現代劇映畫である。従つて各製作所別に見るも何れも現代劇映畫が其の大部分を占めてゐる。

(表二六)

外國製作所別現代劇映畫、時代劇映畫の割合

(昭和十三年)

國及製作所別	現代劇映畫		時代劇映畫		現代劇映畫 件數 百分比	時代劇映畫 件數 百分比
	件數	米數	件數	米數		
巴拉マウント	八六	一七五、一九三	一四	四〇、三四四	八六	一四
ユニヴァーサル	三八	八三、三三一	一	二、九九二	九七	三
米	一〇九	一五八、九八六	九	一六、六七五	九三	七
メトロピ	一六二	三二九、七七八	一九	四四、九一八	八九	一一
フワースト	四八	九七、八一	一	二、七九八	九八	二
フワースト	六〇九	七六八、七〇四	二一	三二、八〇六	九六	四
其	一、〇五二	一、六一三、八〇三	六五	一四〇、五三三	九三	七
計	三一七	五八〇、七五二	九九	二二四、三二〇	七六	二四
歐	一、三六九	二、一九四、五五五	一六四	三六四、八五三	八九	一一
總計						

(四) 正劇、悲劇、喜劇、笑劇 (實體畫)

昭和十三年の正劇、悲劇、喜劇、笑劇の各種別檢閱件數竝に其の割合を見れば正劇八、一九一件で全體の七八%、悲劇一、〇四九件で全體の一〇%、喜劇一、二〇四件で全體の一%、笑劇一四〇件で全體の一%であつて劇フィルムの大部分が正劇であることは例年と同様である。

然しながら此の割合は製作國に依つて多少其の事情を異にするも、其の大部分が正劇であることは各國共通のことである。而して例年と同様日本映畫及び歐洲映畫に比し米國映畫には喜劇物が多い。

(表二七) 製作國別正劇、悲劇、喜劇、笑劇割合 (實體劇) (昭和十三年)

種別	日	米	歐	洲	合計	製作國別正劇、悲劇、喜劇、笑劇割合 (實體劇)			
						正劇	悲劇	喜劇	笑劇
件數	七、二八八	六三二	二七〇	二七〇	八、一九一	七九	一〇	二〇	一四
百分比	七九	五九	六六	六六	七八	四四	一六	一四	一四
件數	九三	六二	二一四	二一四	一、〇四九	一三	一〇	一〇	一〇
百分比	一三	七六	五三	五三	一〇	一六	一四	一四	一四
件數	八四	三〇	一五四	一五四	一、二〇四	一〇	一〇	一〇	一〇
百分比	一一	一三	一七	一七	一四	一〇	一〇	一〇	一〇
件數	一〇	七	一六	一六	一〇、五八四	一一	一〇	一〇	一〇
百分比	一	一	一	一	一一	一〇	一〇	一〇	一〇
總計	九、一三三	一、〇七一	三七九	三七九	一〇、五八四	一一	一〇	一〇	一〇

(五) 實寫の内容

實寫フィルムの内容は大別して娯樂、宣傳、教育、時事の四種とし、之等の中時事フィルム最も多く其の米數は、實寫フィルム檢閲米數中の七九%を占め、之に次いで宣傳フィルムの一〇%にして教育、娯樂フィルムの順序である。

(イ) 娯樂用實寫

昭和十三年娯樂用實寫フィルムは一、五五六件、二、二四一卷、四三四、九二六米であつて、昭和十二年に比較し件數に於て一二六件、米數に於て三、二九九米を増加を示せるも、卷數に於て一卷の減少を見る。而して其の内譯は風景に屬するものが最も多く運動、風俗之に次ぐ。

(ロ) 宣傳用實寫

宣傳用實寫フィルムは二、二二二件、四、一四五卷、八七一、八五九米で、昭和十二年に比し五四七件、一、五二六卷、三二九、〇八三米の減少を示してゐる。

(ハ) 教育用實寫

教育用實寫フィルムは主として知能の啓發に資する目的を以て製作せられたる各種の實寫フィルムを包含するものであつて、昭和十三年之に屬するフィルムは一、五一四件、二、五六八卷、五一四、六八七米で、

昭和十二年に比較し五一三件、一、〇四八卷、二四〇、七一二米の増加である。

(ニ) 時事實寫 (ニュース 映畫)

時事實寫フィルムは主として新聞社のニュース映畫であつて、昭和十三年は二八、五八五件、三〇、八六七卷、七、〇八九、三八八米で、昭和十二年に比較し五、八五五件、六、二八三卷、二、〇四八、三三三米の増加である。而して昭和十三年の時事實寫フィルムを支那事變關係のものとならざるものとに區別するとき左の通りである。

支那事變關係のもの	二六、七五一	件	二八、六五八	卷	六、五九三、四三〇	米
然らざるもの	七、一一六		一一、一六三		二、三一七、四三〇	
計	三三、八六七		三九、八二一		八、九一〇、八六〇	

(表二八) 實寫映畫檢閲數

種別	件數	卷數	米數	米數百分比
娯樂 (昭和十三年)	一、五五六	二、二四一卷	四三四、九二六	六五
	一、四三〇	二、二四二	四三一、六二七	

總計	混合畫				描畫				種別
	其他		劇		其他		劇		
	教宣	娛	教宣	娛	教宣	娛	教宣	娛	
計	化傳樂	化傳樂	化傳樂	化傳樂	化傳樂	化傳樂	化傳樂	化傳樂	件數
計	一、八一六	三五二	一五九三	一六一	一四一	二二三	一、四六四	四	一、二三七 一五七 七二
計	二、〇八〇	五七六	一六三三	二四一	二六一	三二二	一、五〇四	四	一、二五九 一六八 七三
計	三五六、七四八	一〇六、五一一	四、二一六	一、七三二	二二五	三七、〇七八	二五〇、二三七	五六九	二〇四、五一八 三四、三五二 一〇、七九八

(表三〇) 描畫、混合畫種別割合 (昭和十三年)

總計	種別						種別
	其他	治事	軍政	宗教	防衛	産業	
計	六三五	八〇	三六〇	一五〇	五〇	九一九	件數
計	四、一四五	一、三一三	一四三	六四五	二〇	八六	卷數
計	八七一、八五九	二七五、四八五	三四、八二六	一四九、二五二	二、六二一	二〇、六〇八	米數
計	一〇〇	三一	四七	一七	二九	三七	百分比較
計	一、二〇〇、九四二	二二二、七二二	六一、四三七	三八〇、九九五	九、八四九	八、八九四	昭和十二年米數
計	一〇〇	一九	五三	一一	一四	三八	百分比較

(表二九) 宣傳實寫種別割合 (昭和十三年)

總計	種別			種別
	時事	教育	宣傳	
計	二二八	一〇〇	二二	件數
計	二七、七三〇	一、〇一四	二、七五九	卷數
計	三四、〇一八	二、五二〇	五、六七一	米數
計	一〇〇	七三	一七	百分比較
計	六、九四七、五九九	二七三、九七五	一、二〇〇、九四二	昭和十二年米數
計	一〇〇	七三	一七	百分比較

(附) 支那事變關係ニユース映畫月別檢閲數調 (昭和十三年)

月別	月										總計		
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十		十	
件數	二、〇〇〇	一、六七六	二、〇八一	一、六四七	二、三三七	二、一五二	二、〇七九	二、〇六五	一、八六四	三、二五一	二、九四四	二、六五五	二六、七五一
卷數	二、一八五	一、七一七	二、二八一	一、八二六	二、五七〇	二、三三三	二、一三四	二、一一九	一、九二九	三、三九九	三、〇二六	三、一一九	二八、六五八
米數	五三五、〇〇九	四二二、〇三四	五六四、八七九	四六八、九九八	五三五、一一八	五七〇、八三七	四六一、六六四	五三〇、四八一	四六二、七六五	六五九、三八三	六八三、三〇八	六九八、九五四	六、五九三、四三〇

四 描畫、混合畫

昭和十三年の描畫及び混合畫の檢閲數は描畫一、四六四件、一、五〇四卷、二五〇、二三七米、混合畫三五二件、五七六卷、一〇六、五一一米であつて、昭和十二年に比較し、描畫に於て二二二件、二四八卷、三九、四八四米、混合畫に於て一〇件、一七六卷、三八、八三〇米の減少を示してゐる。

(表三一) 描畫、混合畫製作國別割合 (昭和十三年)

國別	描畫		混合	
	件數	米數	件數	米數
日本	九四一	一五八、〇九三	二四九	八五、六二七
歐米	四八七	八六、五〇四	九二	一二、九〇八
歐洲	三六	五、六四〇	一一	七、九七六
總計	一、四六四	二五〇、二三七	三五二	一〇六、五一一
昭和十二年	一、六七六	二八九、七二二	三六二	一四五、三四一
百分比數	六四	六四	二四	八二
百分比數	三四	三四	二	七
百分比數	二	二	—	—

五 卷數別分類

各種フィルムを巻數別に分類するときは實寫、描畫、混合畫には概して短篇物多く、劇フィルムには日本物は例年と同様七、八巻もの多く、外國物には九巻物ものが最も多く七、八巻物が之に次いでゐる。

巻數別檢閲件數 (昭和十三年)

二	七六四 一、五三三	二四〇 三五六	五九 六七	六三三 二、〇〇八	九一〇 四三	二九 四八	1011 二、〇九九	〇四六 一、五五五	二〇 五
三	五八八 二四六	三九七 五八九	八六 四六五	一、〇七一 一、三〇〇	四三	六〇	一、二二三 一、三三七	四三 一五	二 一
四	二六 八三	三三 七六	三九 六九	九九九 一、四九八	一	三	九九九 一、五〇三	三 一	三 一
五	三三 七五	六三 九〇	二〇 六六	一、八二四 一、七四四	五	一	一、八二四 一、七四八	一〇 六	一 一
六	二五 二〇	二二 三六	二九 二六	五三七 四三	一	一	五三七 四三	七 一	一 一
七	一一 一五	七 一〇	一三 一〇	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
八	一一 一五	一〇 一五	一〇 一五	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
九	一一 一五	一〇 一五	一〇 一五	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
一〇	一一 一五	一〇 一五	一〇 一五	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
一一	一一 一五	一〇 一五	一〇 一五	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
一二	一一 一五	一〇 一五	一〇 一五	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
一三	一一 一五	一〇 一五	一〇 一五	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
一四	一一 一五	一〇 一五	一〇 一五	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
一五	一一 一五	一〇 一五	一〇 一五	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
一六	一一 一五	一〇 一五	一〇 一五	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
一七	一一 一五	一〇 一五	一〇 一五	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
一八	一一 一五	一〇 一五	一〇 一五	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
一九	一一 一五	一〇 一五	一〇 一五	一、一八四 一、一八四	一	一	一、一八四 一、一八四	一 一	一 一
合計	三、五四三 五、三三三 四、〇四一 四、九〇七	二、八三三 九、五三三 四、〇四一 四、九〇七	二、八三三 九、五三三 四、〇四一 四、九〇七	四、〇四一 四、九〇七	二、八三三 九、五三三 四、〇四一 四、九〇七	二、八三三 九、五三三 四、〇四一 四、九〇七	四、〇四一 四、九〇七	二、八三三 九、五三三 四、〇四一 四、九〇七	二、八三三 九、五三三 四、〇四一 四、九〇七

(表三一)

卷數別檢閱件數

(昭和十三年)

種別	日本映畫					外國映畫					總計				
	實寫	體劇	畫計	描畫	混合	實寫	體劇	畫計	描畫	混合	實寫	體劇	畫計	描畫	混合
一	二六、七六四	二四〇	五九	二九、〇六三	二九	二、〇四六	一一〇	二	二、一六〇	五五五	二、八二七	三〇、八二二	三三〇	一、四六五	二四一
二	一、五三三	三五八	六七	二、〇〇八	四三	一、五五	一九六	五	三、六六	一〇	三六九	一、七三八	五五四	五三	五一
三	五六八	三九七	八六	一、〇七一	六〇	四三	四三	八	八八	五	九三	六三二	四四〇	五	六〇
四	二四六	五八九	四六	一、三〇〇	三七	一五	三六	五	五二	一	五二	二六一	六二五	一	三七
五	一三六	五四三	三九	九九九	一	三六	三九	二	八〇	二	八三	一六六	五八一	一	二
六	八三	七六六	六四	一、四九八	五	一四	七〇	一	九六	一	九六	九七	八三六	一	五
七	三三	六六三	一一〇	一、八八四	一	一〇	一六	一	一八二	五	一八七	三三	八八	一	五
八	七五	九八〇	六九	一、七四四	四	六	一六	一	一八〇	一	一八〇	八一	一、二六	一	四
九	二五	二二三	三九	五三七	一	七	二六	一	二六〇	一	二六〇	三三	四三九	一	一
一〇	二〇	三三四	二六	四六三	一	一	一八〇	一	二二三	一	二二三	二〇	四九四	一	一
一一	一	五七	五九	一三六	一	一	五六	一	六	一	六二	一	一三三	一	一
一二	五	一〇三	三六	一四六	一	一	六九	一	一〇五	一	一〇五	五	一七三	一	一
一三	一	四	三	八〇	一	一	三	一	一九	一	一九	一	六二	一	一
一四	三	二四	三九	四	一	一	一四	一	五	一	五	三	一九	一	一
一五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計	三、五四三	五、三三三	四、〇四三	四〇、九〇七	二八三	二、三三六	一、三五七	一六三	三、八五五	五七〇	四、五四七	三三、八七六	六、六六〇	一、五三三	四〇五

第四章 検閲處分の内容

一 拒 否

當省に於て所謂検閲拒否となつたフィルムは、検閲規則施行地域内に於て上映することを得ざるものである。而して昭和十三年に於て検閲拒否となつたフィルムは三件であるが、別項取下フィルム中に其の内容に於て拒否的性質を有するものが、相當多數に上つてゐることは注目に値する。

二 制 限

フィルム或は説明臺本の内容に於て公安、風俗又は保健上支障ありと認められたる部分あるときは、之に對して土地的制限を附して上映を許可するか、改訂を命ずるか、或は其の支障部分を除去して之が上映を許可するのである。

(一) 改 訂

フィルムの内容が公安、風俗又は保健上支障あるも、それが拒否の程度に達せず、而かも部分的切除のみにては上映を許可し得ざる程度のものに對しては改訂を命ずることになつてゐる。此の場合取扱上申請

者に於て一旦取下げたる上更に申請するを例とする。(項下の参照)

(二) 土地的制限

土地的制限は更に之を地域的制限と、場所的制限とに區別する。地域的制限とは、其の地方の状況に依り所轄警察署長に於て當該フィルムの上映を差止むることを得るもので、場所的制限とは、特定の場所(會場)以外に於ける當該フィルムの上映を禁じたるものである。而して昭和十三年に此の制限を附せられたるものは左の通りである。

場所的制限

八五件

(三) 切除

フィルムの檢閲に當つて、拒否、改訂及び土地的制限はフィルムの全體的支障に基く處分であるが、切除は部分的にフィルムの支障箇所を排除する處分である。

(イ) 切除件數及び切除米數

昭和十三年の檢閲總件數四六、六九〇件中其の内容の一部が切除せられたるものは二二一件、其の割合は檢閲件數一〇〇件に對し〇・四七件となり、昭和十二年と比較し一〇〇件に對し〇・四八件の減率となつてゐる。又之を米數に就て見れば昭和十三年の檢閲總米數二五、九二〇、六四八米中切除せられたる米數は

五、九二三米で其の割合は檢閲米數一、〇〇〇米に對し〇・二米となり、昭和十二年と比較し〇・二米の減率である。

(表三二) 檢閲總數と切除件數及切除米數との比較

種別	檢閲件數	檢閲米數	切除件數	切除米數	檢閲米數一〇〇米對スル切除ノ比
實體畫 (昭和十二年)	四四、八七四	二五、五六三、九〇〇	三九一	一〇、九二三・〇	〇・四
描畫 (昭和十二年)	一、四六四	二五〇、二三七	四一	一三・五	〇・二
混合畫 (昭和十二年)	三五二	一〇六、五一	一	一	〇・二
總計 (昭和十二年)	四六、六九〇	二五、九二〇、六四八	三九一	一〇、九二三・〇	〇・四
總計 (昭和十三年)	四一、五六〇	二五、六八六、三五六	三九五	一〇、五五六・五	〇・四

(ロ) 新檢閲切除件數及び切除米數 (實體畫)

フィルムの支障箇所の實際的状況を知るためには新檢閲に依るべきである。何となれば前項の如き檢閲總數の場合に於ては、複本檢閲の場合に便法として行はれてゐる原畫及び申請前切除が其の計數に算入せられてゐないのみならず、再檢閲の如く既に一度檢閲を経たるものもありて、檢閲と制限との實際的關係

(ニ) 製作所別切除件数及び切除米数 (實體畫 新檢閲)

フィルムの切除状況を製作所別に見れば本邦各製作所製作映畫の切除率は件数に於ては新興の一〇〇件に對する二四件を最高とし、最低は日活の一〇〇件に對する八件となつてゐる。又米数に於ては東寶の一〇〇〇米に對する四米を最高とする。

(表三五) 日本映畫切除件数及切除米数製作所別比較 (實體畫 新檢閲) (昭和十三年)

製作所別	檢閲件数	檢閲米数	切除件数	切除米数	檢閲件数一〇〇對スル切除件比	檢閲米数一〇〇對スル切除米比
松竹	一七〇	二七四、三一〇	二九	六六二・〇	一七	二・四
日活	二〇八	二七〇、二七六	一七	四五九・〇	八	一・七
新興	一三六	二三二、八八五	三三	六九一・五	二四	三・〇
大都	一一〇	一五一、九四六	二〇	三三九・〇	一八	二・二
東寶	一五七	二三二、八一二	二五	一、〇八四・五	一六	四・七
其他	一、〇一一	六六〇、九二八	二三	四五一・〇	二	〇・七
總計	一、七九二	八二二、一五七	一四七	三、六八七・〇	八	二・〇

外國各製作所製作映畫の切除率は件数に於てはパラマウントの一〇〇件に對する四件を最高とし、コロムビア一〇〇件に對する一件を最低とする。尚ほ米数に於てはメトロの一、〇〇〇件に對する二・七米を最高率とする。

(表三六) 外國映畫切除件数及米数製作所別比較 (實體畫 新檢閲) (昭和十三年)

製作所別	檢閲件数	檢閲米数	切除件数	切除米数	檢閲件数一〇〇對スル切除件比	檢閲米数一〇〇對スル切除米比
パラマウント	一五四	九〇、六九一	六	三八〇・〇	四〇	〇・四
ユニヴァーサル	一七	三〇、五二二	三	一七〇・〇	一八	〇・六
コロムビア	七二	七二、七〇四	一	二五〇・〇	一〇	〇・三
メトロ	五九	一一二、二九五	一〇	三〇三・〇	一七	二・七
フワート	二二	三五、八九六	三	二二・五	一四	〇・六
フワースト	四九六	三三六、二五八	二六	五七一・五	五〇	一・七
其他	八二〇	六七八、三六六	四九	九七七・〇	六〇	一・四
歐洲計	二七〇	三〇五、一二三	二四	一、二五八・〇	九〇	四・一
總計	一、〇九〇	九八三、四八九	七三	二、二三五・〇	七〇	二・三

三 切 除 理 由

フィルムの特許は公安、風俗又は保健上の理由に依つて行はるゝことになつてゐるが、其の中保健上の理由に依る制限は今日迄の處では未だ曾て一件もなく、其の全部が公安又は風俗上の理由に依る制限のみである。

昭和十三年のフィルム切除米數は總計五、九二二米で昭和十二年に比較し四、六二一米の減少であるが、其の中公安上の理由に依る制限は一、二一六米、風俗上の理由に依る制限は四、七〇六米で此の兩者の割合は公安上の理由に依るもの二一%、風俗上の理由に依るもの七九%となり、昭和十二年と比較すれば公安上の理由に依るものが九%の減率を示してゐる。

之を製作國別に見れば、日本映畫の公安上又は風俗上の兩者の理由に依る切除米數の割合は公安上の理由に依るもの二〇%に對する風俗上の理由に依るもの八〇%、米國映畫は公安上の理由に依るもの二七%に對する風俗上の理由に依るもの七三%、歐洲映畫は公安上の理由に依るもの一八%に對する風俗上の理由に依るもの八二%となつてゐる。

(表三七) 切 除 理 由 比 較 (實體畫)

國 別	檢閲件數	檢閲米數	件切 數除	公 安		風 俗		合 計	
				事項數	米 數	事項數	米 數	事項數	米 數
日 本 (昭和十二年)	四、〇六〇	三三、三三三	一四七	四六	七〇〇・〇	二八	二九七・〇	三四	三六七・〇
米 國 (昭和十二年)	二、九六一	二二、三九二	四九	一九	二二〇・〇	一〇九	七五〇・〇	二八	九七〇・〇
歐 洲 (昭和十二年)	八三三	二七、五五七	二五	九	一三六・五	三四	三三四・〇	四〇	四七〇・五
總 計 (昭和十二年)	四、八七四	二五、五三三	三〇	六	一、二六〇・〇	八三	一、〇八〇・〇	一、五〇〇	一、五九三・〇
日 本 (昭和十三年)	三、九〇〇	三三、三三三	一五七	一五	一、三三三・〇	三七	三六九・〇	四二	五〇一一・〇
米 國 (昭和十三年)	二、六六三	二二、三九二	九	九	二二〇・〇	一〇九	七五〇・〇	二八	九七〇・〇
歐 洲 (昭和十三年)	九四〇	二七、五五七	二五	二	一三六・五	三四	三三四・〇	四〇	四七〇・五
總 計 (昭和十三年)	七、五〇三	二五、五三三	二二	二	一、三六九・五	二四七	一、〇八〇・〇	一、〇八	一、二五八・〇

(一) 公安上の切除箇所數及び切除米數

公安上の理由に依るもの、中最も多きは犯罪に關するもので、其の切除事項數一〇件、切除米數一、二八・五米で、之に次いで公務に關するもので切除事項數五件、切除米數七五米となつてゐる。

又之を製作國別に見るときは、日本映畫に在つては犯罪に關するもの最も多くして八件、米國映畫に在つては公務に關するもの二件にして歐洲映畫に在つては何れも一件以上のものなし。

(二) 風俗上の切除箇所數及び切除米數

風俗上の理由に依るもの、中最も多きは淫蕩卑猥に關するもので就中接吻が最も多いことは例年と同様

總計	理由別						日本映畫	米國映畫	歐洲映畫	合計															
	俗										事項數	米	數	事項數	米	數									
	其	家	惡	教	業	名											他	庭	戲	育	務	譽			
三三三	二六七	五〇	二	三	三	一	二	三、六七〇	二、九五七〇	六七五〇	一〇〇〇	四八〇	三六五〇	五〇	三八	一九	九六〇	七六〇	二七五	一三〇	一〇八	一、二五八〇	四八三	五九九	五、九三〇

四取 下

取下は申請者の都合に依るか或は内容の支障に關して當省の徳意に依つて申請を取下げたものである。昭和十三年中に於ける取下件數は總計八五件、三七五卷、八五、〇五三米であつて、其中日本映畫は四四件、米國映畫は一八件、歐洲映畫は二三件である。

尙ほ此の取下件數を檢閲の前後に區別するときは即ち檢閲前に取下げたるもの七〇件で、檢閲後に取下

げたるもの一五件で又取下げ理由に依つて之を大別すれば左の通りである。

- 申請者の都合或は説明臺本の不備に依るもの 五七 件
- 拒否となるべきもの 五
- 改作を要すべきもの 一五
- 軍事上の理由に依るもの 四
- 時局上不適當なるもの 四

計

八五 四 四 一五 五 五七 件

(表三九) 取 下 件 數 (昭和十三年)

總計	國 別			檢 閲 前			檢 閲 後			合 計				
	歐 洲	米 國	日 本	件 數	卷 數	米 數	件 數	卷 數	米 數	件 數	卷 數	米 數		
七〇	一九	一四	三七	一五	六八	一六、一八三	八五	三七五	八五、〇五三	四	三〇	六、三六四	二五二	五六一、四二二
三〇七	四三	四二	二二二	六八	一六、一八三	八五	三七五	八五、〇五三	四	三〇	六、三六四	二五二	五六一、四二二	
六八、八七〇	九、八五五	九、二三七	四九、七七八	八	一、六七〇	一〇、九〇七	一八	一〇、九〇七	一八、〇〇四	四	三〇	六、三六四	二五二	五六一、四二二

五 附 表

(一) 説明臺本再記入及フィルム檢印再押捺申請件數調 (昭和十三年)

申請者	説明臺本再記入	フィルム檢印再押捺
松竹株式會社	一〇	二五
日本活動寫眞株式會社	五	二
新興キネマ株式會社	一〇	一
大都映畫株式會社	一一	三
東寶映畫株式會社	二七	一
極東キネマ株式會社	六	一
全勝キネマ株式會社	四	一
東京日日新聞	一	一
東和商事會社	二	四
巴拉マウンテン映畫會社	二	一
大日本ユニヴァーサル映畫會社	一	一
コロムビア映畫會社	一	一
計	一一一	一一一

メトロ・ゴールドウィン・メイヤー會社	四	七
ワーナー・ブラザース映畫會社	一	〇
廿世紀フォックス映畫會社	一	二
日本R.K.O.ラヂオ映畫株式會社	一	三
ユナイテッド・アーチストズ映畫會社	四	八
其他	五	四
總計	一四一	六四

合計	地方																				
	沖鹿宮 兒 細島崎	熊本	佐賀	大分	福岡	高知	愛媛	香川	徳島	和歌山	山口	廣岡	島根	鳥取	富山	石川	福井	秋田	山形	青森	
空																					
七七																					
一〇 六 四 九																					
風公																					
一一 風公 八・七 〇・〇																					
三・〇 六																					
八九																					
一七 六																					
三、八 六・五 三																					
風公																					
一一 風公																					
三三																					
一五 二																					
二五 六																					
三、四 四・四 三																					
風公																					
二二 風公 〇・一 〇・〇																					
三・〇 六																					

合計	地方																						
	岩手	福島	宮城	長野	岐阜	滋賀	山梨	静岡	愛知	三重	奈良	和歌山	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	大分	佐賀	熊本	鹿兒島	沖縄	
件數																							
卷數																							
米																							
數																							
制限																							
米																							
切除																							
料																							
手																							
額																							
件數																							
卷數																							
米																							
數																							
制限																							
米																							
切除																							
料																							
手																							
額																							

(二) 検閲規則第二條に依り廳府縣に於て検閲したるフィルム數 (昭和十三年)

第五章 輸出フィルム の 検閲 状況

一 輸出フィルム取扱総数

輸出フィルムの検閲は、昭和十年(十二月一日)開始以來申請数逐年増加し、昭和十三年中の検閲申請受理総数は二、六八〇件、五、六〇七巻、一、一五三、五九九米であつて、其中取下げたるもの二三件、五七巻、一〇、二四五米で検閲総数は二、六五七件、五、五五〇巻、一、一四三、三五四米である。

(表四〇) 輸出フィルム取扱総数各年比較 (昭和十年以降(四箇年))

年次	件数	巻数	米数	豊
昭和十三年	二、六八〇	五、六〇七	一、一五三、五九九	
昭和十二年	一、九七八	五、〇九九	一、〇六〇、九九三	
昭和十一年	一、〇七一	三、一三二	六三六、八八九	
昭和十年(十二月中)	三三	一六五	二五、八二九	

二 輸出フィルム検閲総数

昭和十三年の輸出フィルム検閲総数は二、六五七件、五、五五〇巻、一、一四三、三五四米で、昭和十二年の検閲総数に比較し、件数に於て七〇六件、巻数に於て五〇八巻、米数に於て九三、三八〇米の増加である。

(表四一) 輸出フィルム検閲総数各年比較 (昭和十年以降(四箇年))

年次	件数	巻数	米数
昭和十三年	二、六五七	五、五五〇	一、一四三、三五四
昭和十二年	一、九五一	五、〇四二	一、〇四九、九七四
昭和十一年	一、〇五二	三、〇七九	六二七、九六八
昭和十年(十二月中)	三一	一六三	三五、六四一

三 輸出フィルム種類別検閲数

昭和十三年の輸出フィルムの検閲総数を種類別に見るときは、検閲総数二、六五七件、五、五五〇巻、一、一四三、三五四米中、件数に於て時事實寫(ニュース)が其の過半数を占め、巻数、米数に於ては、劇其の他が其の過半数を占めてゐる。これは時事實寫及び文化紹介宣傳等の映畫が短篇物なるに因るのである。

(表四二) 輸出フィルム種類別検閲数調 (昭和十三年)

種類別	件数	巻数	米数
時事実寫(ニュース映畫)	一、四五八	一、七五二	二四九、三七一
文化紹介宣傳等	五三五	一、〇五一	二一七、〇六二
劇其他	六六四	二、七四七	六七六、九二一
計	二、六五七	五、五五〇	一、一四三、三五四

四 輸出フィルム標準型、小型別

昭和十三年の輸出フィルムの検閲總數二、六五七件、五、五五〇巻、一、一四三、三五四米を三五耗標準型映畫と、其の他の小型映畫とに區別するときは、標準型映畫は二、二三六件、四、八一八巻、一、〇五三、三四三米で、小型映畫は四二一件、七三三巻、九〇、〇一一米である。而して小型映畫中一六耗映畫は四一七件、七二三巻、八九、五〇二米であつて其の大部分を占めてゐる。

(表四三) 輸出フィルム標準型、小型別調 (昭和十三年)

區別	件数	巻数	米数
標準型	二、二三六	四、八一八	一、〇五三、三四三
小型	四二一	七三三	九〇、〇一一
内	四一七	七二三	八九、五〇二
一	一	四	四一三
九	一	四	四一三
八	三	五	九六
譯	三	五	九六
總計	二、六五七	五、五五〇	一、一四三、三五四

第六章 地方廳との聯絡

當省に於ける活動寫眞フィルム檢閲の成果は一に地方廳に於ける取締の徹底に俟たざるべからざるを以て、常に兩者間に於て緊密なる連絡を保ち些の遺憾無からしめむが爲め、兩者の訓練、通牒竝に地方廳との重要なる照覆等は勿論、檢閲に當り拒否又は制限したるフィルム及び説明臺本、其の他取締上参考となるべき事項を記載したる活動寫眞フィルム檢閲時報を毎月三回發行し、之を廳府縣警察部に各二部、各警察署及び警部補派出所に各一部宛配布し以て活動寫眞フィルムの興行に關する諸願届の受理、興行場に臨檢取締の資に供してゐる。

尙ほ取締上の參考に資する爲め、陸軍省、海軍省、文部省、憲兵司令部、朝鮮總督府、臺灣總督府、關東局、南洋廳及び樺太廳にも之を配布してゐる。

又輸出活動寫眞フィルムの檢閲開始以來從來發行せる檢閲時報に輸出活動寫眞フィルムに關する諸般の事項をも登載せる「輸出活動寫眞フィルムの部」を併せ發行し各税關及び其の所在地を管理する廳府縣に之を配布してゐる。

第七章 違反事件

昭和十三年中に於ける活動寫眞フィルム檢閲規則違反事件數は五八件にして其の内譯は左の通りである

- 一 フィルムの内容變更改竄
 - 上映禁止 七件
- 二 説明臺本の内容變更改竄
 - 上映禁止 四件
 - 諭旨 一件
- 三 フィルム或は説明臺本の毀損亡失
 - 上映禁止 二四件
 - 諭旨 四件
- 四 檢閲效力の期間經過
 - 上映禁止 四件
- 五 檢閲を経ざるもの
 - 上映禁止 一四件

附

錄

合	沖鹿宮熊佐大	福高愛香德	和山廣岡島	鳥富石福秋	山青岩福宮
計	兒		歌		
	繩島崎本賀分	岡知媛川島	山口島山根	取山川井田	形森手島城
三三	-		-	-	
一五五	-	六	三五七		三
三〇九	二一	二	一一	二二	一六五
四九三	二四	〇一二	三五二一二五	六二六四二	二一七二二
二〇二	-	二四一一	六三	六三	六五七七
二〇三		二	二一三	一三二四〇	四二三三二
一五三		一二二四一	五三二二三	六一二四	一二一
九六		三五三三	四二三一三	二一	二
八三		一二一二七	三	九三三	
一四八	一五三	一三四	二	六一一	二三〇六一
一、八七五	八四二	一五二	三四三	二〇	一五四三

地	長岐滋山靜愛	三奈栃茨千	群埼新長兵	神大京東北
方	野阜賀梨岡知	重良木城葉	馬玉湯崎庫	川阪都京道
未 ^{二〇〇} 人				
未 ^{一〇〇} 人				二〇-三
未 ^{三〇〇} 人		二	二三	一六
未 ^{四〇〇} 人	二二二	九七	一三二四三	一二九二〇
未 ^{五〇〇} 人	三五二一二一	二二三	二六三三四	七六七一
未 ^{六〇〇} 人		一四三八三	二三一五五	三三四二二
未 ^{七〇〇} 人	九一二一八八	二二一六四	三七七一〇	八六八七〇
未 ^{八〇〇} 人	三三	一五五	二三〇二三	六九二四
未 ^{九〇〇} 人	六三二三	一	五二四四二	四一
未 ^{一〇〇〇} 人	三	一	一	三二三
以 ^{一〇〇〇} 上人	五一二二二二	七二六一一	七三一四五	二九七六六
合計	三一	一五七	二二三	二二
	一六八一七一	四四一五七	五六五四〇	七九六九六

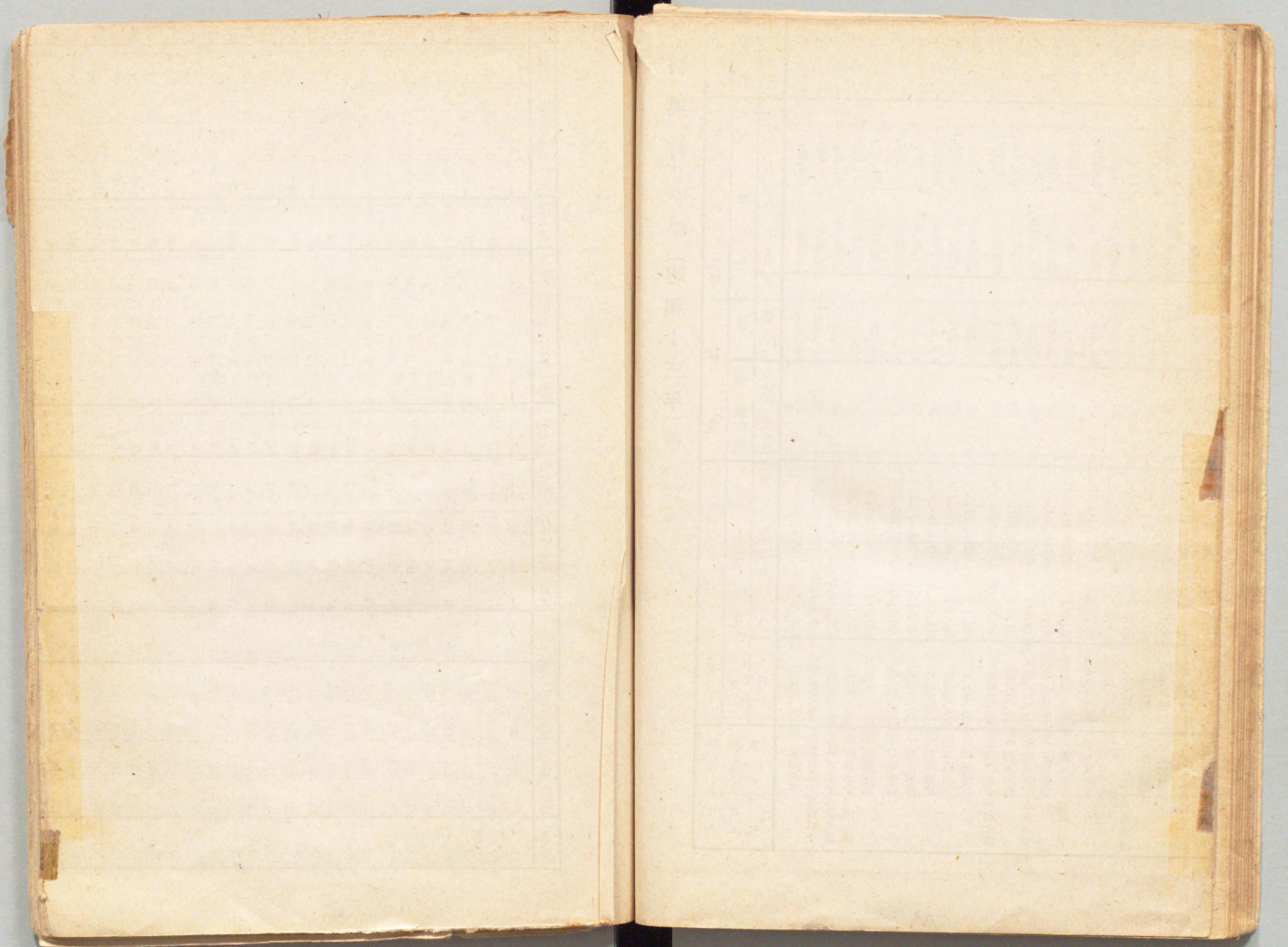
(二) 定員に依る活動寫眞常設館數調 (昭和十三年十二月二十日現在)

(四) 活動寫真フィルム製作業者、輸入業者及配給業者調 (昭和十三年十二月二十日現在)

地	方	製 作 業 者	輸 入 業 者	配 給 業 者	合 計
東北	道				
大	都				
京	府				
神	奈				
奈	海				
兵					
栃					
愛					
靜					
岡					
石					
和					
德					
愛					
福					
熊					
總					
計					
道					
京					
府					
奈					
海					
本					
岡					
媛					
島					
山					
川					
木					
庫					
良					
岡					
知					
總					
計					

活動寫真フィルム觀覽者數調(有料興行)

地方	常設			觀覽館			常設館以外ノ興行				
	大入場	小入場	計員	最高	最低	平均	大入場	小入場	計員	最高	最低
北海道	七,二六一,〇九九	一,八三九,八九五	九,一〇〇,九六四	七〇	五	二五・〇	二,二七六,四三二	八三四,六八八	三,一〇一,〇四九	一,五〇	五
東 京	五七,八一六,一四五	一三,四八八,三三九	七一,〇〇四,四八四	一,二〇〇	五	二六・九	九七,一五七八	一四九,五二一	一,二二一,〇八九	一,五〇	五
大 阪	一三,〇一八,三三三	一,五九六,一八八	一四,六一四,五二一	一,五〇〇	五	二〇・〇	三五一,四七三	三三,九三四	三六四,四〇七	三〇〇	五
神 奈 川	四二,九〇二,二三六	六,五〇〇,九七九	四九,四〇三,二二五	二,〇〇〇	五	二二・三	六四六,七二四	一七九,九六八	八二五,六八二	三〇〇	二
兵 庫	一〇,八六二,三三七	二,八六八,四一一	一三,七三〇,七八八	一,一〇〇	五	二七・〇	八,八六二	五,一三六	一三,九八八	三〇	二
長 崎	一六,九七七,〇四七	四,二三五,〇〇一	二一,〇一三,〇四八	一,〇〇〇	五	二五・三	八〇三,八七一	一九三,二七八	九九七,一四九	一,五〇	二
新 潟	三,四〇九,三〇五	九〇〇,七一九	四,三〇〇,〇二四	七二	五	三六・五	六五五,四九七	一六六,八三六	七七二,三三三	五〇	二
埼 玉	一,五五〇,六三六	六五五,三六五	二,二〇六,〇〇一	七〇	五	二二・五	三〇四,三四四	一一〇,〇六一	四一四,四〇五	二〇	二
群 馬	二,四〇九,二五四	七四八,八三三	三,一五八,〇八六	二〇〇	五	二二・五	三三〇,一七九	五〇,三二六	三七〇,四九五	二〇	二
千 葉	二,四八〇,四八二	七五五,五七二	三,二三六,〇五四	五〇	五	二三・〇	三二五,四一八	一一一,八六八	四四七,二八六	二〇	二
茨 城	一,六二四,二二三	五五三,六七二	二,一六七,八九三	六〇	五	三〇・〇	四二九,〇一三	二二六,六四三	六五五,六五六	六〇	三
栃 木	一,〇四二,〇九八	二三八,七五六	一,三四〇,八五四	六〇	五	三七・〇	四六一,七七七	三三七,五五四	七八九,三三一	五〇	三
茨 木	一,六二四,四六二	四二八,三四〇	二,〇五二,八〇二	五〇	五	二二・九	二二五,六九〇	一一三,四一八	三三九,一〇八	五〇	二
三 重	九二二,〇二五	三〇五,〇一七	一二,三六,〇四三	四〇	五	二七・九	七六,一〇一	三四,八九〇	一一〇,九九一	五〇	二
愛 知	二,三五七,五六七	五八二,〇二五	二,八九九,五九二	一,一〇〇	二	二七・九	三三七,八九六	一一〇,四六六	四五八,三三二	八五	三
靜 岡	一四,五二九,八〇五	三,一七六,二五八	一七,七〇六,〇六三	一,八〇〇	五	二三・五	一,二七七,一九八	五三三,七一九	一,八一〇,九九一	三五	三
山 梨	四,一九四,九九一	一,四七八,〇二四	五,六七三,〇一五	一,〇〇〇	五	二五・〇	八五八,八〇五	三六六,二二八	一,二三五,〇三三	五〇	二
滋 賀	七四七,三六六	一五四,八八八	九〇二,二七四	五〇	五	一九・〇	二四〇,〇二五	八八,九四一	三三九,一四六	二五	二
岐 阜	七九七,九一一	一六二,二九七	九六〇,二〇八	六〇	五	三五・〇	四七,八八六	二二,三七七	六九,二六三	七〇	二
長 野	一,四八四,四五五	二五八,六〇三	一,七四三,〇五七	六四	五	二六・〇	一,一四三,六〇〇	三七二,八四九	一,五一六,四四九	五〇	二
宮 崎	一,八〇六,四八四	二五八,四五二	二,〇六四,九三五	七〇	五	二三・四	六三六,三三九	二〇六,四八二	八四四,八二二	八〇	一
福 岡	一四九九,五三三	二八九,七三二	一,七八九,二七四	六〇	五	二三・〇	一七九,〇二二	九四,一三三	二七三,一六四	四〇	一
香 川	一,九六一,三二五	六〇三,三六八	二,五六五,〇一三	七〇	五	二六・七	八八九,二七七	五三,六八八	一,四一〇,九九六	五〇	一
岩 手	一,〇二二,六九九	四二九,五二六	一,四五〇,二二五	一〇〇	五	二二・〇	一六二,九九二	六一,三五七	二二五,三三〇	五五	二
青 森	一,二二二,七五〇	四五四,二〇六	一,六六六,九五六	七〇	五	二〇・〇	五七二,三三〇	二二〇,五七八	八〇一,九〇八	七〇	二
山 形	九二二,六八〇	一九三,二二八	一一〇五,八一八	六〇	五	一八・〇	一九三,二四九	七〇,一四八	二六三,三九七	五〇	二
山 崎	五九二,九九九	二九〇,五五五	八八二,五五五	七〇	五	三七・〇	二六〇,〇〇〇	一八一,六一〇	四四一,六四〇	二〇	二
秋 田	三,六七八,九一六	一三六,〇〇四	三,八一四,九二〇	六〇	五	二五・〇	二八九,九四四	五八,八四〇	三四八,八〇四	六〇	二
福 井	一,九二〇,九九六	三二六,六五一	二,二四七,六四七	四〇	五	二三・〇	六八,〇七三	二七,二三四	九五,二九七	三〇	二
石 川	一,六二二,六九〇	六二七,八三六	二,二三〇,五二六	六〇	五	三三・〇	四〇五,八六七	一一三,三〇一	五八,一六八	五〇	二
富 山	四二二,二九二	一六七	四二二,四九九	一〇〇	三	三三・〇	八四,一七三	二二	八四,三九一	六〇	一
島 根	二五〇,九二八	三〇,〇〇七	二八二,〇一五	四〇	五	四一・〇	二二六,五六一	八一,三九六	三〇七,九七八	五〇	一
島 根	三,〇八二,三五〇	五三六,〇三三	三,六一八,三八三	八〇	五	四一・〇	二七四,八二二	九一,三六八	三六六,一九一	五〇	一
廣 島	六,一三九,四五二	六七七,二一九	六,八一六,五七一	六〇	五	二〇・三	五五四,三七五	一一九,七三三	六四四,一〇八	四〇	一
山 口	二,五六一,二五一	三三九,七三九	二,九二一,〇一〇	八〇	五	三〇・〇	七六九,一五三	一一二,六四三	八八一,七九五	八〇	一
和 歌 山	二,五〇〇,八七七	七六七,八八〇	三,二六八,七五七	四〇	五	二五・〇	一一二,五〇三	二七,〇五二	一三九,五五四	四〇	一
德 島	二,二四〇,五五三	六四二,八二五	二,八八三,三六八	五〇	五	二〇・〇	二七,三九一	一八四,五一七	二二一,九〇八	三〇	一
香 川	一,四六三,七四六	三三七,一三三	一,八四〇,八七九	五〇	五	二〇・〇	三三二,五三二	一一三,三六一	四五五,八八四	三〇	一
愛 媛	二,九五三,七二六	六四三,六三三	三,五九七,三五二	八〇	五	二二・三	九六七,七九八	二六五,八八一	一,二三三,六七九	六五	一
高 知	一,一一〇,八三九	二二八,〇三三	一,三三九,八七一	七〇	五	一七・七	四六,七九二	一六五,三九二	五六二,一八四	四〇	一
福 岡	一六,三九三,三六七	三,四七〇,〇四三	一九,八六四,〇三〇	一,〇〇〇	五	三一・六	七六,九三四	四三,三五七	一一,二〇〇,二九一	八〇	一
大 分	一,八五三,八二三	三三六,三六六	二,一七九,一八九	八〇	五	二三・〇	三三三,二八三	一一〇,二二二	三三三,五〇五	四〇	一
佐 賀	一,三五七,六五〇	一八四,二二四	一,五四一,八五四	一〇〇	五	二八・〇	二二一,一七〇	六〇,七三〇	二九二,四三三	五〇	一
熊 本	二,六四〇,六八一	四二二,二六六	三,〇七二,九六七	七〇	五	二七・〇	一四二,二二四	二四,七八七	一六七,〇〇一	六九	一
宮 崎	一,六五一,五四七	二二五,八〇九	一,八七七,三五六	七〇	五	三七・五	三三七,七九一	六九,〇五七	四四二,八四八	五〇	一
鹿 兒 島	一,四五五,九六五	一一〇,五四一	一,五六六,五〇六	六〇	五	二五・〇	二九六,八七二	四八,二二八	三四五,〇九〇	五〇	一
沖 縄	四七九,六九九	二二二,七四四	七二二,四八三	四〇	五	一八・〇	—	—	—	—	—
總 計	二五三,四七七,八九四	五三,八四,九九九	三〇六,二九三,八八三	—	—	—	二,二二〇,五七九	七,五三三,八九〇	二八,六三四,四六九	—	—



合	沖鹿	宮熊	佐大	福高	愛香	徳和	山廣	岡島	鳥島
計	兒	崎本	賀分	岡	知媛	川島	口島	山根	取
四									
二六		一五	一五	三	二	二	五	三	四
一九	一	三	四	三	一	七	一	六	一
四四	一	一	三	九	五	六	九	三	八
一五									
一六		一	二	一	七	二	二	一	二
一五	一	三	二	一	四	四	三	一	一
三四	一	四	二	三	五	四	九	三	三
三									
七		一	一	三	一	一	四	二	三
一四	一	二	三	一	二	八	二	二	一
二六	一	二	四	一	三	三	三	五	七
八									
二七		一							
二二		二	一	二	二	五	一	二	三
一六		三	一	二	二	九	一	二	四
六									
四									
一四	三	二	五	二	二	三	三	二	一
三三	三	一	二	五	二	三	五	二	四
五									
二四	一		二						
四	一		三						
七	一	二	五						
三五	一	一	四	三	六	九	二	四	四
一八七	八	四	二	三	一	一	一	三	三

(備考)

一 直營館欄ニハ製作會社、配給會社(個人ヲ含ム)及ビ自ラ館ヲ有スルカ或ハ館ヲ賃借シテ直接興行スルモノヲ計上ス

一 歩合館欄ニハ配給者ト館トノ間ニ一定ノ歩合契約(總收入料金ノ何割カヲ配給者ガ寫眞料金トシテ收得スル契約)ニ依リ興行スルモノヲ計上ス

一 特約館欄ニハ館主又ハ館ヲ賃借スル者或期間一定ノ配給者ニ對シ收入ノ多寡ヲ問ハズ一定ノ寫眞賃借料ヲ支拂ヒテ自ラ興行スルモノヲ計上ス

一 自由契約欄ニハ各配給者ヨリ每週一本若ハ數本宛館主自ラフィルムヲ撰擇賃借シテ興行スルモノヲ計上ス

前各項中ニ以上ニ該當スルモノ又ハ歩合館、特約館ノ配給者ニ以上アルモノハ各其ノ主ナルモノヲ計上ス

富石	福秋	山	青岩	福宮	長	岐滋	山靜	愛	三奈	栃茨	千	群崎	新長	兵	地
山川	井田	形	森手	島城	野	阜賀	梨岡	知	重良	木城	葉	馬玉	湯崎	庫	方
															松
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	營
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	步
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	合
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	特
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	約
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	日
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	步
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	合
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	特
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	約
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	活
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	步
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	合
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	特
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	約
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	新
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	步
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	合
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	特
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	約
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	大
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	步
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	合
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	特
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	約
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	東
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	步
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	合
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	特
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	約
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	其
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	步
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	合
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	特
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	約
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	自
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	由
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	約
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	合
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計

總計	年齢別										年 齡 別		
	四	三	二	一	十	九	八	七	六	五		四	三
六九	1	1	2	9	0	1	0	6	8	9	2	1	
二							—			—			
三			—				二						
二		—						—					
—							—						
—							—						
—								—					
—													—
—								—					
—													
八二	1	2	1	2	9	1	5	2	7	9	9	3	1

(ロ) 活動寫真フィルムに因る年齢別犯罪調 (昭和十三年)

總計	地方										地 方							
	沖	鹿	福	山	廣	富	宮	岐	愛	三		崎	長	兵	神	京	北	
六九	—	1	5			4	5			—	4	2	—	4	9	4	9	1
二										二								
三					—											二		
二		—								—								
—																		
—																		
—																		
—																		
—																		
八二	1	6	1	1	5	5	1	1	7	3	1	4	9	4	2	1		

(九) 活動寫真フィルムに因る犯罪調 (昭和十三年)

合	沖鹿宮熊佐大 福高愛香徳和 山廣岡島鳥 富石福秋山 青岩福宮長
計	兒 歌
	細島崎本賀分 岡知媛川島山 口島山根取 山川井田形 森手島城野
五四	一四 一 一 一三 一 一一 一三
一六	一一 一 三
一三	一 一 三 一 一 一 一 一 一
八三	一 四 二 一 一 五 二 一 一 二 一 二 三

地	岐滋山靜愛 三奈栃茨千 群埼新長兵 神大京東北
方	奈 海
常設館	阜賀梨岡知 重良木城葉 馬玉湯崎庫 川阪都京道
常設館以外ノ興行場	三 一 一 一 一 五 一 四 三七四七
假設興行場	一一 三 一 一 一 四
合計	一 四 三 一 二 一一八 一 四 三七四八 四

(10) 活動寫眞フィルム興行に依る事故調
 (イ) 活動寫眞フィルム興行に依る事故件數調 (昭和十三年)

合計	沖鹿宮熊佐大 兒	福高愛香德	和山廣岡島 歌	鳥富石福秋	山青岩福宮
	細島崎本賀分	岡知媛川島	山口島山根	取山川井田	形森手島城
五				-	
八	-		二	-	
三		-			-
三		-		-	
四					二
八				-	
一 二	-	-		-	
六					-
一 二		-	-		
一 四		- 二 -	-	-	-
五					
三			-		
八 三	-	四 二 - -	- 五	二 - - 二	- 二 二

地方	長岐滋山靜愛	三奈栃茨千	群埼新長兵	神大京東北 奈 海
	野阜賀梨岡知	重良木城葉	馬玉濁崎庫	川阪都京道
一月	- -	-		-
二月	-		-	- -
三月				-
四月			-	
五月			-	-
六月			- - 二	- -
七月	- -		二 -	- - 二
八月	-	-	-	- -
九月	-		二 -	- 三 二
十月	二	-		- 二 -
十一月		- -	-	- -
十二月		-		-
合計	三 - - 四	三 - 二	- - 八 - 四	三七四八四

(ロ) 活動寫真フィルム興行に依る事故件數月別調 (昭和十三年)

税關別	區別	件數	卷數	米數
函館	無聲 一・六 計	四三一	三二四六八	一、五一四〇〇
合計	一・三 一・九 一・八 一・六 計	六、二一五 六、一四九 六、三三五	九、七四四 七、四四二 四、六六一	三、五九八 三、一〇九 一、九一〇

(一三) 映畫製作用の生フィルムに關する調
(イ) 生フィルム使用概數調 (昭和十三年)

區別	日本物	米國物	歐洲物	計
ネガ	三、八三六、六五七	六一〇、八二一	二八八、〇七二	四、七三五、五五〇
ボシ	二二、三〇四、八四八	二、三六〇、九八九	一、〇一〇、六〇七	二五、六七六、四四四
合計	二六、一四一、五〇五	二、九七一、八一〇	一、二九八、六七九	三〇、四一一、九九四

(備考) 本表中日本物ノネガノ數量中ニハNGヲ五割ト假定シ計上セリ
本表ハ昭和十三年ノ檢閲總米數ヨリ推定シテ同年中ニ三五耗標準型映畫製作ノ爲ニ使用セラレタル數量ヲ基礎ト
シテ算出シタルモノトス

(ロ) ネガフィルム使用概數内譯調 (昭和十三年)

國別	區別	發聲	無聲	計
日本物	畫面 音用	一、七八〇、五四〇	二七五、五七七	二、〇五六、一一七
日本物	録音	一、七八〇、五四〇	二七五、五七七	一、七八〇、五四〇
外國物	オリヂナルプリントヨリネガ作製	三、五六一、〇八〇	二七五、五七七	三、八三六、六五七
合計		八九八、八三九	二七五、五七七	八九八、八三九
總計		四、四五九、九七三	二七五、五七七	四、七三五、五五〇

(一三) 本邦に於ける生フィルム製作數量調 (昭和十三年)

會社別	區別	幅員	米數
富士寫眞フィルム株式會社	サボ ウ ンド ボ シ	三三三 五五五	三一、八〇〇 一、二〇〇 二、五〇〇 三、一〇〇 三、五〇〇 四、〇〇〇 四、三〇〇 四、五〇〇
株式會社小西六	ボ ガ シ	八一 六六	一、四〇九 四、一〇九 四、三〇〇 四、五〇〇 四、七〇〇 四、九〇〇 五、一〇〇 五、三〇〇

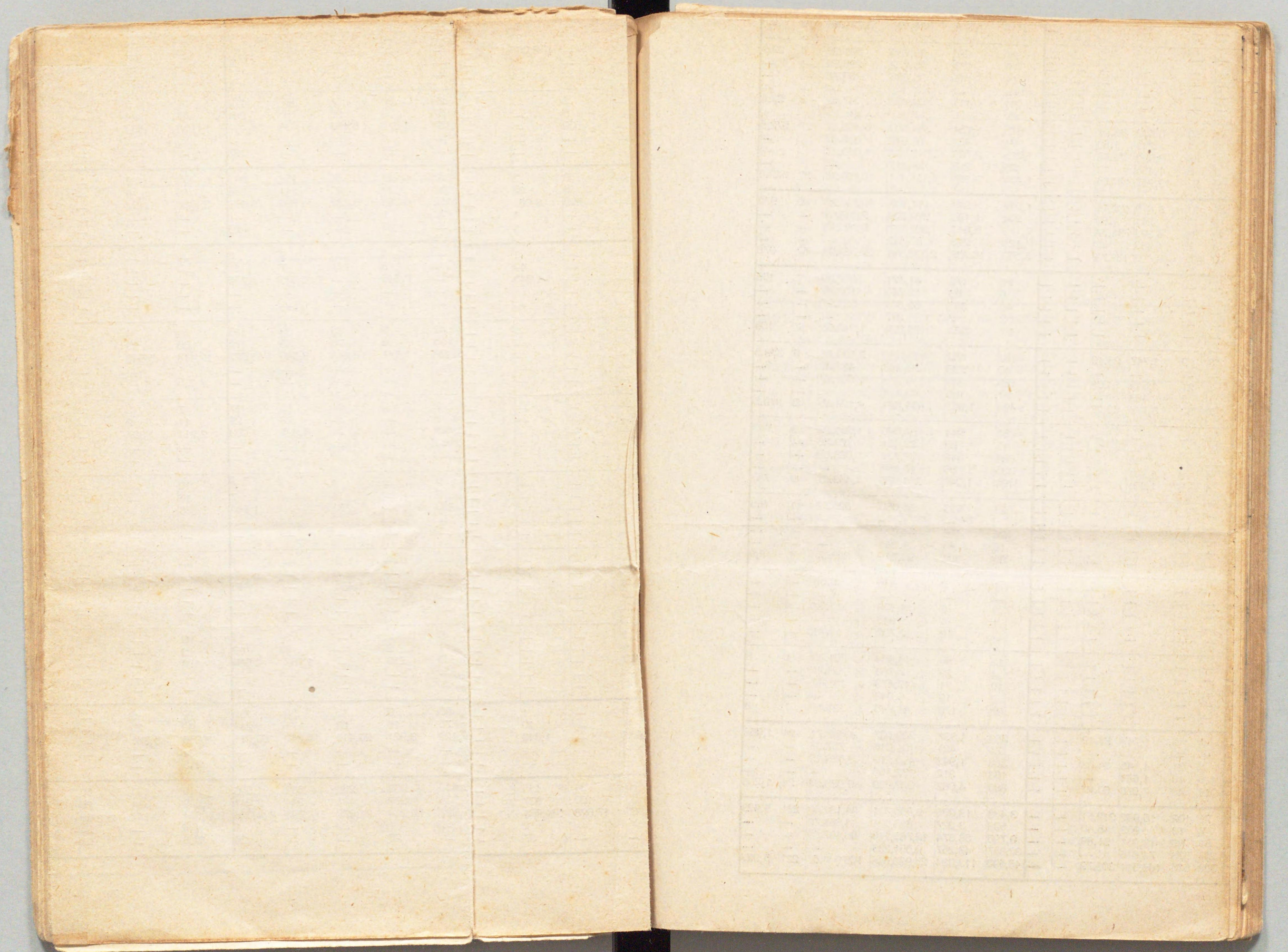
統

計

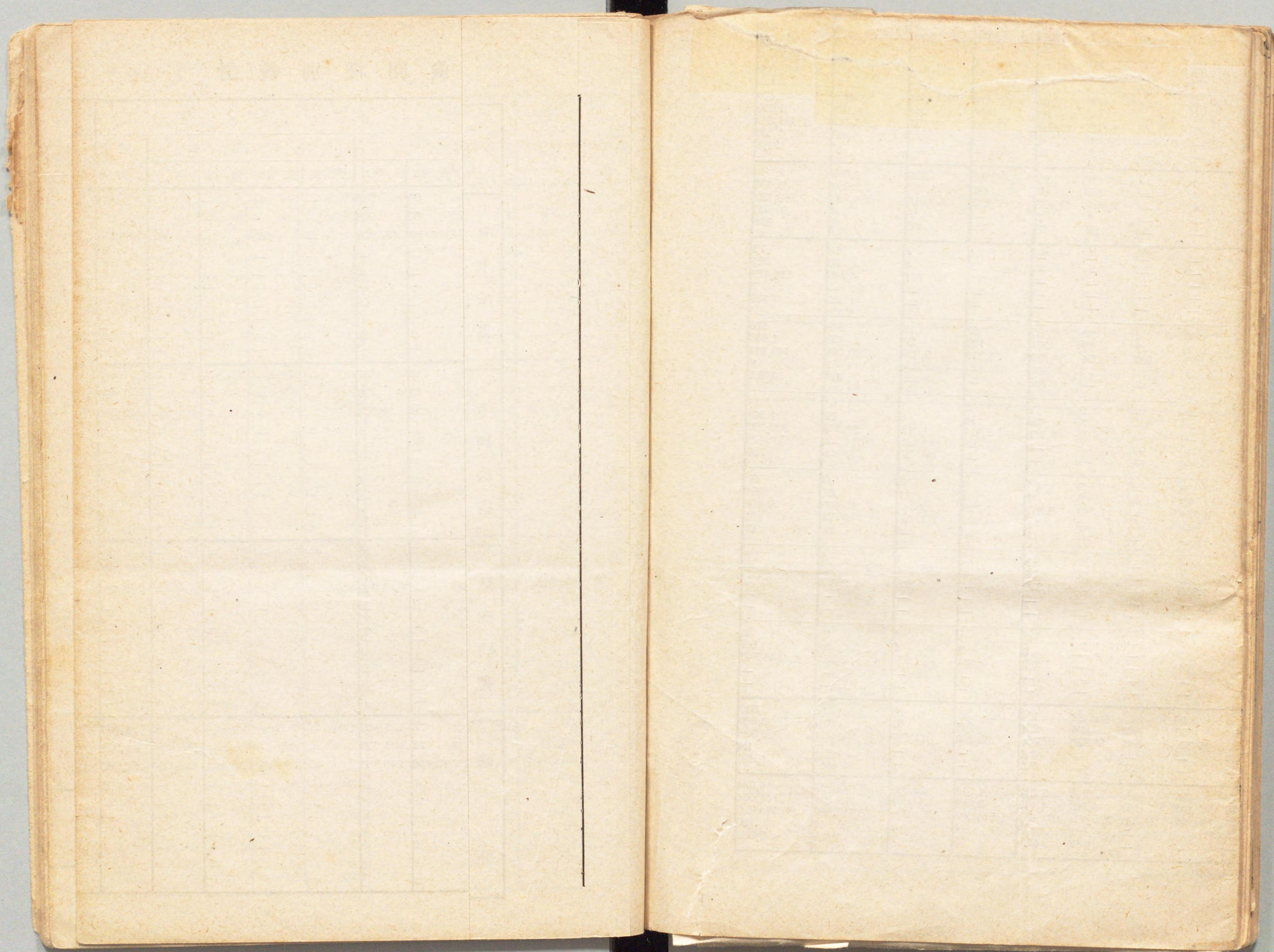
(第一表)

製 會 作 社 國 及 別	檢 閱 別	實 體			計			
		檢閱件數	檢閱卷數	檢 米 閱 數	手 數 料	制 限 件 數	切 除 米 數	
日 本	松 竹	新 檢 閱	170	1,161	274,310	44.78	29	662
		再 檢 閱	18	44	5,537	27.63	—	—
		複 本 檢 閱 手 數 料 免 除 計	1,519 643 2,350	11,210 991 13,406	2,673,634 224,723 3,178,204	366.19 — 38.60	— — 29	— — 662
	日 活	新 檢 閱	208	1,182	270,276	02.76	17	459
		再 檢 閱	17	86	14,620	73.04	—	—
		複 本 檢 閱 手 數 料 免 除 計	1,136 245 1,606	7,355 1,357 9,980	1,831,405 243,523 2,364,824	54.01 — 29.81	— — 17	— — 459
	新 興	新 檢 閱	136	955	232,885	28.85	33	691.5
		再 檢 閱	7	34	3,923	19.60	—	—
		複 本 檢 閱 手 數 料 免 除 計	1,102 61 1,306	8,070 452 9,511	2,047,215 111,313 2,395,336	233.57 — 82.02	— — 33	— — 691.5
	大 都	新 檢 閱	110	681	151,946	19.46	20	339
		再 檢 閱	—	—	—	—	—	—
		複 本 檢 閱 手 數 料 免 除 計	844 5 959	5,328 25 6,034	1,196,483 5,851 1,354,230	108.18 — 99.64	— — 20	— — 339
映 畫	國	新 檢 閱	26	196	44,324	332.58	—	—
		再 檢 閱	19	45	11,247	—	—	—
		複 本 檢 閱 手 數 料 免 除 計	68	394	90,611	858.30	1	8,5
	蘇 聯 邦	新 檢 閱	1	2	44	6.69	—	—
		再 檢 閱	—	—	—	—	—	—
		複 本 檢 閱 手 數 料 免 除 計	3 1 5	6 4 12	1,33 94 2,73	10.02 — 16.71	— — —	— — —
	其 他	新 檢 閱	13	60	13,46	201.93	1	8
		再 檢 閱	4	29	7,76	58.21	—	—
		複 本 檢 閱 手 數 料 免 除 計	12 9 38	17 19 179	17,47 6,04 44,74	131.02 — 391.16	— — 1	— — 8
	計	再 檢 閱	270	1,310	305,127	4,652.71	24	1,258
		新 檢 閱	67	414	100,33	757.34	—	—
		複 本 檢 閱 手 數 料 免 除 計	338 158 833	1,954 302 3,980	483,39 70,47 959,32	3,683.19 — 9,098.24	— — 24	— — 1,258
總 計	新 檢 閱	2,832	12,629	2,806,64	4,132.30	221	5,923	
	再 檢 閱	501	3,126	669,92	4,364.72	—	—	
	複 本 檢 閱 手 數 料 免 除 計	9,205 32,286 44,874	52,748 42,501 111,004	12,672,34 9,414,97 25,563,90	8,407.65 — 6,904.67	— — 221	— — 5,923	

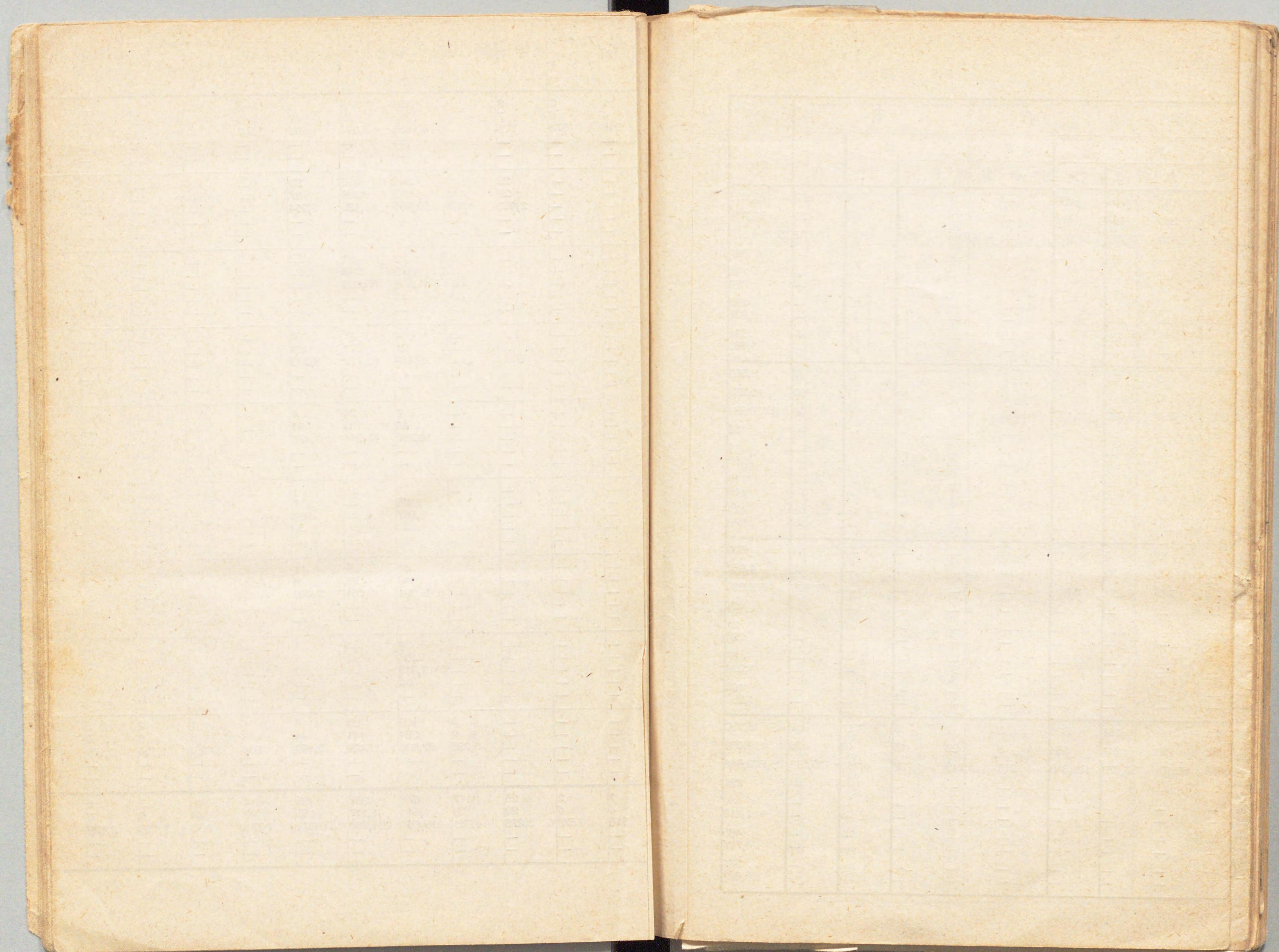
國	ア	新再複手	檢本料除	閱除	137	753	180,055	1,894.84	1	25	10	10	1,999	29.86							147	763	182,054	1,924.70	1	25				
	メ	新再複手	檢本料除	閱除	59	472	112,295	1,667.37	10	303	16	16	3,615	54.19								75	488	115,910	1,721.56	10	303			
					40	306	74,553	558.98																	40	306	74,553	558.98		
映	ロ	新再複手	檢本料除	閱除	93	808	190,113	1,422.52			16	16	3,820	28.60								109	824	193,933	1,451.12					
					192	1,586	376,961	3,648.87	10	303	32	32	7,435	82.79										224	1,618	384,396	3,731.66	10	303	
					22	152	35,896	538.58	3	2.25	5	5	890	13.34											27	157	36,786	551.92	3	22.5
畫	ワ	新再複手	檢本料除	閱除	17	131	29,943	224.52			2	2	329	2.46								19	133	30,272	226.98					
					14	145	35,835	268.72																14	145	35,835	268.72			
					53	428	101,674	1,031.82	3	2.25	7	7	1,219	15.80										60	435	102,893	1,047.62	3	22.5	
畫	其	新再複手	檢本料除	閱除	496	1,574	336,258	5,040.41	26	571.5	130	130	21,640	324.25	1	1	44	50	6,602	98.91		670	1,754	364,500	5,463.57	27	572.5			
					65	398	86,718	650.84			26	26	4,933	37.28			3	3	241	1.80				94	427	91,942	689.92			
					773	2,524	579,012	4,341.09			206	206	35,626	269.25			36	36	3,959	29.53				1,015	2,766	618,597	4,639.87			
畫	他	新再複手	檢本料除	閱除	111	194	34,295		26	571.5	370	370	62,911	630.78	1	1	89	97	12,257	130.24		1,404	5,157	1,111,451	10,793.36	27	572.5			
					1,445	4,690	1,036,283	10,032.34																						
					820	3,004	678,366	10,154.35	49	977	187	188	32,752	490.71	1	1	45	51	6,819	102.16				1,052	3,243	717,937	10,747.22	50	978	
畫	計	新再複手	檢本料除	閱除	170	1,161	272,165	2,041.27			31	31	5,822	43.56			3	3	241	1.80		204	1,195	278,228	2,086.63					
					1,880	5,339	1,254,296	9,406.25			261	263	47,268	356.46			38	38	4,393	32.77				2,179	5,640	1,305,957	9,795.48			
					111	194	34,295		49	977	487	490	86,504	890.73	1	1	92	100	12,908	136.73				3,560	10,288	2,338,534	22,629.33	50	978	
歐	英	新再複手	檢本料除	閱除	28	175	40,903	613.57	7	109	1	1	268	4.02								29	176	41,171	617.59	7	109			
					6	58	13,663	102.45																6	58	13,663	102.45			
					39	286	69,605	521.90			1	1	268	2.01										40	287	69,873	523.91			
歐	獨	新再複手	檢本料除	閱除	2	2	317															2	2	317						
					75	521	124,488	1,237.92	7	109	2	2	536	6.03									77	523	125,024	1,243.95	7	109		
					153	586	132,699	2,000.04	6	379.5	7	7	890	13.33			3	9	1,747	26.19				163	602	135,336	2,039.56	6	379.5	
洲	佛	新再複手	檢本料除	閱除	42	229	55,787	418.25			7	7	679	5.07								49	236	56,466	423.32					
					185	861	215,327	1,627.10			1	1	106	79			3	21	4,545	34.08				189	883	219,978	1,661.97			
					96	184	42,631										1	2	483					97	186	43,114				
洲	伊	新再複手	檢本料除	閱除	476	1,860	446,444	4,045.39	6	379.5	15	15	1,675	19.19			7	32	6,775	60.27		498	1,907	454,894	4,124.85	6	379.5			
					52	334	82,561	1,238.30	9	753	4	10	1,529	22.92										56	344	84,090	1,261.22	9	753	
					15	98	23,124	173.36																	15	98	23,124	173.36		
洲	蘇	新再複手	檢本料除	閱除	73	534	135,324	1,014.61			15	15	1,900	14.08								88	549	137,224	1,028.69					
					31	48	9,287										4	8	1,201					35	56	10,488				
					171	1,014	250,296	2,426.27	9	753	19	25	3,429	37.00			4	8	1,201					194	1,047	254,926	2,463.27	9	753	
洲	伊	新再複手	檢本料除	閱除	23	153	35,050	525.72	1	8.5												23	153	35,050	525.72	1	8.5			
					26	196	44,324	332.58																	26	196	44,324	332.58		
洲	蘇	新再複手	檢本料除	閱除	19	45	11,241															19	45	11,241						
					68	394	90,615	858.30	1	8.5														68	394	90,615	858.30	1	8.5	
洲	蘇	新再複手	檢本料除	閱除	1	2	446	6.69														1	2	446	6.69					
					3	6	1,338	10.02																	3	6	1,338	10.02		
洲	蘇	新再複手	檢本料除	閱除	1	4	948															1	4	948						
					5	12	2,732	16.71																5	12	2,732	16.71			
洲	其	新再複手	檢本料除	閱除	13	60	13,464	201.93	1	8												13	60	13,464	201.93	1	8			
					4	29	7,763	58.21																4	29	7,763	58.21			
					12	17	17,473	131.02																	12	17	17,473	131.02		
洲	其	新再複手	檢本料除	閱除	9	19	6,048															9	19	6,048						
					38	179	44,748	391.16	1	8														38	179	44,748	391.16	1	8	
洲	計	再新複手	檢本料除	閱除	270	1,310	305,123	4,586.25	24	1,258	12	18	2,687	40.27			3	9	1,747	26.19		285	1,337	309,557	4,652.71	24	1,258			
					67	414	100,337	752.27			7	7	679	5.07										74	421	101,016	757.34			
					338	1,954	483,391	3,637.23			17	17	2,274	16.88			3	21	4,545	34.08				358	1,992	490,210	3,688.19			
洲	計	再新複手	檢本料除	閱除	158	302	70,472															163	312	72,156						
					833	3,980	959,323	8,975.75	24	1,258	36	42	5,640	62.22			5	10	1,684				880	4,062	972,939	9,093.24	24	1,258		
總	計	新再複手	檢本料除	閱除	2,882	12,629	2,806,646	32,972.17	220	5,922	486	495	77,103	947.62	1	1	71	102	16,982	212.51		3,439	13,226	2,900,731	34,132.30	221	5,923			
					501	3,126	669,928	4,279.91			90	91	12,681	79.41			7	10	962	5.40				598	3,227	683,571	4,364.72			
					9,205	52,748	12,672,349	67,698.08			531	540	98,																	



162	19	181	1	2	3	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	11	192	
1,372	201	1,573	1	4	5	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	11	192		
329,778	44,918	374,696	222	923	1,145	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120	2,265	376,961		
8	2	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	203	
270.5	32.5	303	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
48	1	49	—	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	4	420	
413	11	424	—	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	4	101,674	
97,811	2,798	100,609	—	1,065	1,065	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,065	1,065	3	
2	1	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	225	
45	18	22.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1	609	21	630	28	26	17	108	179	51	2	—	—	1	—	6	60	312	264	815	1,445
7	3,372	166	3,538	37	33	26	185	281	67	4	—	—	1	—	11	83	497	291	1,152	4,690
648	768,704	32,806	801,510	5,152	5,671	6,156	41,458	58,437	13,953	1,104	—	—	56	—	1,772	16,885	87,299	72,152	234,773	1,036,283
—	23	1	24	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	2	26
—	524.5	9	533.5	—	26	—	—	26	—	—	—	—	—	—	2	12	—	—	38	571.5
1	1,052	65	1,117	28	28	31	162	249	62	2	—	—	1	—	8	73	312	1,230	1,864	2,981
7	6,871	619	7,490	37	38	40	241	356	78	4	—	—	1	—	15	98	497	1,257	2,208	9,698
648	1,613,803	140,533	1,754,336	5,152	6,359	9,738	54,890	76,139	15,366	1,104	—	—	56	—	2,904	19,430	87,299	301,918	484,786	2,239,122
—	40	5	45	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	4	49
—	865.5	71.5	937	—	26	—	—	26	—	—	—	—	—	—	12	12	—	—	40	977
—	51	11	62	—	1	—	7	8	—	—	—	—	—	—	—	—	1	4	13	75
—	392	109	501	—	8	—	7	15	—	—	—	—	—	—	—	—	1	4	20	521
—	95,345	24,397	119,742	—	2,040	—	1,695	3,735	—	—	—	—	—	—	—	—	220	791	4,746	124,488
—	6	1	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7	7
—	77.5	31.5	109	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	109
—	142	45	187	42	6	35	33	116	53	4	—	—	5	1	32	95	62	16	289	476
—	993	408	1,401	55	6	76	35	172	69	23	—	—	7	2	60	161	100	26	459	1,860
—	239,334	102,106	341,440	14,128	1,671	19,243	8,585	43,627	12,413	5,648	—	—	1,513	592	14,554	34,720	21,331	5,326	105,004	446,444
—	2	3	5	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1	6
—	143.5	228.5	372	—	—	—	—	—	7.5	—	—	—	—	—	—	7.5	—	—	7.5	379.5
—	96	18	114	2	—	—	15	17	7	2	—	—	—	—	2	11	28	1	57	171
—	785	140	925	6	—	—	23	29	11	2	—	—	—	—	7	20	34	6	89	1,014
—	195,265	37,648	232,913	1,828	—	—	4,225	6,053	2,211	337	—	—	—	—	1,613	4,161	5,994	1,175	27,383	250,296
—	8	1	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9
—	726	27	753	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	753
—	10	25	35	2	—	4	—	6	10	—	—	—	8	—	3	21	4	2	33	68
—	60	267	327	3	—	4	—	7	16	—	—	—	18	—	7	41	8	11	67	394
—	14,841	60,169	75,010	810	—	730	—	1,540	3,236	—	—	—	4,274	—	1,740	9,250	1,723	3,092	15,605	90,615
—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
—	8.5	—	8.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.5
—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	3	—	—	3	—	1	5	5
—	—	—	—	—	—	2	—	2	—	—	—	—	6	—	—	6	—	4	12	12
—	—	—	—	—	—	446	—	446	—	—	—	—	1,338	—	—	1,338	—	948	2,732	2,732
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	18	—	18	9	2	—	3	14	2	—	—	—	2	—	—	4	1	1	20	38
—	147	—	147	11	2	—	6	19	2	—	—	—	7	—	—	9	3	1	32	179
—	35,967	—	35,967	2,663	210	—	1,737	4,610	166	—	—	—	3,101	—	—	3,297	574	300	8,781	44,748
—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	8	—	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	317	99	416	55	9	40	58	162	72	6	—	—	18	1	37	134	96	25	417	833
—	2,377	924	3,301	75	16	82	71	244	93	25	—	—	38	2	74	237	146	52	679	3,980
—	580,752	224,320	805,072	19,429	3,921	20,419	16,242	60,011	18,056	5,985	—	—	10,226	592	17,907	52,766	29,842	11,632	154,251	959,323
—	18	5	23	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1	24
—	963.5	287	1,250.5	—	—	—	—	—	7.5	—	—	—	—	—	—	7.5	—	—	7.5	1,258
14	6,727	4,280	11,007	416	235	266	639	1,556	919	153	50	15	360	80	635	2,212	1,514	28,585	33,867	44,874
34	41,660	29,523	71,183	524	252	421	944	2,241	1,605	334	86	20	645	143	1,312	4,145	2,568	30,867	39,821	111,004
3,872	9,579,477	7,073,563	16,653,040	95,097	70,214	91,822	177,793	434,926	309,894	79,173	20,603	2,621	149,252	34,826	275,485	871,859	514,687	7,089,388	8,910,860	25,563,900
—	120	88	208	—	1	—	—	1	6	—	—	—	—	—	—	2	1	2	12	220
—	3,911.5	1,878	5,789.5	—	26	—	—	26	30.5	—	—	—	—	—	18	48.5	56	2	132.5	5,922



製作國別 檢閱及制限		實 體 畫										描 畫						混				
		劇				實 寫					小	劇				其 他				小		
		娛 樂	宣 傳	教 化	計	娛 樂	宣 傳	教 育	時 事	計		計	娛 樂	宣 傳	教 化	計	娛 樂				宣 傳	教 化
日 本 映 畫	檢 閱 件 數	8,170	895	409	9,474	1,145	2,005	1,106	27,330	31,586	41,060	736	143	59	937	—	4	—	4	941	15	1
	檢 閱 卷 數	55,509	3,527	1,356	60,392	1,641	3,810	1,925	29,558	36,934	97,326	749	159	60	968	—	4	—	4	972	24	2
	檢 閱 米 數	13,071,385	764,912	257,335	14,093,632	298,776	799,663	397,546	6,775,838	8,271,823	22,365,455	114,853	33,004	9,667	157,524	—	569	—	569	158,093	4,136	56,3
	制 限 件 數	139	1	—	140	—	6	1	—	7	147	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	制 限 別	公安 { 事 項 數	45	—	—	45	—	1	—	—	1	46	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		公安 { 切 除 米 數	726	—	—	726	—	4	—	—	4	730	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
制 限 別	風俗 { 事 項 數	275	5	—	280	—	6	2	—	8	288	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	風俗 { 切 除 米 數	2,840	36	—	2,876	—	25	56	—	81	2,957	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
制 限 別	計 { 事 項 數	320	5	—	325	—	7	2	—	9	334	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計 { 切 除 米 數	3,566	36	—	3,602	—	29	56	—	85	3,687	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
米 國 映 畫	檢 閱 件 數	1,096	16	5	1,117	249	73	312	1,230	1,864	2,981	471	3	13	487	—	—	—	—	487	8	
	檢 閱 卷 數	7,426	52	12	7,490	356	98	497	1,257	2,208	9,698	474	3	13	490	—	—	—	—	490	8	
	檢 閱 米 數	1,741,201	11,872	1,263	1,754,336	76,139	19,430	87,299	301,918	484,786	2,239,122	84,759	614	1,131	86,504	—	—	—	—	86,504	1,033	1,0
	制 限 件 數	44	1	—	45	1	1	—	2	4	49	1	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—
	制 限 別	公安 { 事 項 數	19	—	—	19	—	—	—	—	—	19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		公安 { 切 除 米 數	262	—	—	262	—	—	—	—	—	262	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
制 限 別	風俗 { 事 項 數	104	1	—	105	1	1	—	2	4	109	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	
	風俗 { 切 除 米 數	674	1	—	675	26	12	—	2	40	715	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	
制 限 別	計 { 事 項 數	123	1	—	124	1	1	—	2	4	128	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	
	計 { 切 除 米 數	936	1	—	937	26	12	—	2	40	977	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	
歐 洲 映 畫	檢 閱 件 數	402	4	10	416	162	134	96	25	417	833	30	6	—	36	—	—	—	—	36	—	
	檢 閱 卷 數	3,262	18	21	3,301	244	237	146	52	679	3,980	36	6	—	42	—	—	—	—	42	—	
	檢 閱 米 數	795,954	3,958	5,160	805,072	60,011	52,766	29,842	11,632	154,251	959,323	4,906	734	—	5,640	—	—	—	—	5,640	—	
	制 限 件 數	23	—	—	23	—	1	—	—	1	24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	制 限 別	公安 { 事 項 數	20	—	—	20	—	1	—	—	1	21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		公安 { 切 除 米 數	216.5	—	—	216.5	—	7.5	—	—	7.5	224	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
制 限 別	風俗 { 事 項 數	87	—	—	87	—	—	—	—	87	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	風俗 { 切 除 米 數	1,034	—	—	1,034	—	—	—	—	1,034	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
制 限 別	計 { 事 項 數	107	—	—	107	—	1	—	—	1	108	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計 { 切 除 米 數	1,250.5	—	—	1,250.5	—	7.5	—	—	7.5	1,258	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
總 計	檢 閱 件 數	9,668	915	424	11,007	1,556	2,212	1,514	28,585	33,867	44,874	1,237	151	72	1,460	—	4	—	4	1,464	23	
	檢 閱 卷 數	66,197	3,597	1,389	71,183	2,241	4,145	2,568	30,867	39,821	111,004	1,259	168	73	1,500	—	4	—	4	1,504	32	
	檢 閱 米 數	15,608,540	780,742	263,758	16,653,040	434,926	871,859	514,687	7,089,388	8,910,860	25,563,900	204,518	34,352	10,798	249,668	—	569	—	569	250,237	5,169	
	制 限 件 數	206	2	—	208	1	8	1	2	12	220	1	—	—	1	—	—	—	—	1	—	
	制 限 別	公安 { 事 項 數	84	—	—	84	—	2	—	—	2	86	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		公安 { 切 除 米 數	1,204.5	—	—	1,204.5	—	11.5	—	—	11.5	1,216	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
制 限 別	風俗 { 事 項 數	466	6	—	472	1	7	2	2	12	484	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	
	風俗 { 切 除 米 數	4,548	37	—	4,585	26	37	56	2	121	4,706	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	
制 限 別	計 { 事 項 數	550	6	—	556	1	9	2	2	14	570	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	
	計 { 切 除 米 數	5,752.5	37	—	5,789.5	26	48.5	56	2	132.5	5,922	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	



參

考

一 映 畫 關 係 法 令

映畫法は昭和十四年四月五日官報を以て公布せられたるも、其の施行期日は附則第一項に依り別に勅令を以て定めらるゝこととなり居りしが、同年九月二十七日官報を以て「映畫法施行期日ノ件」公布せられ同年十月一日より施行せらるゝこととなり、又同日官報を以て「映畫法施行令」及び「映畫法施行規則」公布せられたるを以て茲に登載し參考に供せんとす。

映 畫 法

(昭和十四年四月五日法律第六十六號)
總理、內務、厚生、文部大臣副署

第一條 本法ハ國民文化ノ進展ニ資スル爲映畫ノ質的向上ヲ促シ映畫事業ノ健全ナル發達ヲ圖ルコトヲ目的トス

第二條 映畫ノ製作又ハ映畫ノ配給ノ業ヲ爲サントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣ノ許可ヲ受クベシ

前項ニ規定スル映畫製作業及映畫配給業ノ範圍ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第三條 前條第一項ノ許可ヲ受ケタル者死亡シタル場合ニ於テ其ノ業ヲ相續ニ因リテ承繼シタル者ハ之ヲ

同項ノ許可ヲ受ケタル者ト看做ス

第四條 主務大臣ハ第二條第一項ノ許可ヲ受ケ映畫ノ製作ノ業ヲ爲ス者(映畫製作業者)又ハ同項ノ許可ヲ受ケ映畫ノ配給ノ業ヲ爲ス者(映畫配給業者)本法若ハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シタルトキ又ハ其ノ業務ニ關シ公益ヲ害スル行爲ヲ爲シタルトキハ其ノ業務ノ停止若ハ制限又ハ其ノ許可ノ取消ヲ爲スコトヲ得

第五條 映畫製作業者ノ映畫ノ製作ニ關シ業トシテ主務大臣ノ指定スル種類ノ業務ニ從事セントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ登録ヲ受クベシ但シ十四歳未滿ノ者ハ此ノ限ニ在ラズ

第六條 主務大臣ハ前條ノ登録ヲ受ケタル者其ノ品位ヲ失墜スベキ行爲ヲ爲シタルトキ其ノ他同條ノ規定ニ依ル當該種類ノ業務ニ從事スルヲ適當ナラズト認メタルトキハ其ノ業務ノ停止又ハ其ノ登録ノ取消ヲ爲スコトヲ得

第七條 映畫製作業者ハ命令ヲ以テ定ムル場合ヲ除クノ外第五條ノ規定ニ依ル登録ヲ受ケザル者ヲ同條ノ規定ニ依ル當該種類ノ業務ニ從事セシムルコトヲ得ズ前條ノ規定ニ依ル業務停止中ノ者ニ付亦同ジ

第八條 行政官廳ハ危害豫防、衛生其ノ他公益保護上必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ映畫製作業者ニ對シ映畫ノ製作ノ現業ニ從事スル者ノ就業其ノ他映畫ノ製作ニ關シ制限ヲ爲スコトヲ得

第九條 映畫製作業者主務大臣ノ指定スル種類ノ映畫ヲ製作セントスルトキハ撮影開始前命令ノ定ムル事項ヲ主務大臣ニ届出ツベシ届出ヲ爲シタル事項ノ主タル部分ヲ變更シタルトキ亦同ジ

主務大臣ハ公安又ハ風俗上必要アリト認ムルトキハ前項ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シタル事項ノ變更ヲ命ズルコトヲ得

第十條 主務大臣ハ特ニ國民文化ノ向上ニ資スルモノアリト認ムル映畫ニ付選奨ヲ爲スコトヲ得

第十一條 主務大臣ハ公益上特ニ保存ノ必要アリト認ムルトキハ映畫ヲ指定シ其ノ所有者ニ對シ複寫ノ爲一時其ノ提出ヲ命ズルコトヲ得

第十二條 主務大臣ハ必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ映畫配給業者ニ對シ外國映畫ノ配給ニ關シ其ノ種類又ハ數量ノ制限ヲ爲スコトヲ得

第十三條 映畫ハ命令ノ定ムル所ニ依リ行政官廳ノ檢閲ヲ受ケ合格シタルモノニ非ザレバ之ヲ輸出スルコトヲ得ズ

主務大臣ハ特別ノ事情アル場合ニ於テハ前項ノ檢閲ニ合格シタル映畫ノ輸出ノ制限又ハ禁止ヲ爲スコトヲ得

第十四條 映畫ハ命令ノ定ムル所ニ依リ行政官廳ノ檢閲ヲ受ケ合格シタルモノニ非ザレバ公衆ノ觀覺ニ供スル爲之ヲ上映スルコトヲ得ズ

前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十五條 主務大臣ハ命令ヲ以テ映畫興行者ニ對シ國民教育上有益ナル特定種類ノ映畫ノ上映ヲ爲サシムルコトヲ得

行政官廳ハ命令ノ定ムル所ニ依リ特定ノ映畫興行者ニ對シ啓發宣傳上必要ナル映畫ヲ交付シ期間ヲ指定シテ其ノ上映ヲ爲サシムルコトヲ得

第十六條 主務大臣ハ必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ映畫興行者ニ對シ外國映畫ノ上映ニ關シ其ノ種類又ハ數量ノ制限ヲ爲スコトヲ得

第十七條 行政官廳ハ危害豫防、衛生、教育其ノ他公益保護上必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ映畫興行者其ノ他映畫ノ上映ヲ爲ス者ニ對シ興行時間、映寫方法、入場者ノ範圍其ノ他映畫ノ上映ニ關シ制限ヲ爲スコトヲ得

第十八條 主務大臣ハ公益上特ニ必要アリト認ムルトキハ映畫製作業者、映畫配給業者又ハ映畫興行者ニ對シ製作スベキ映畫ノ種類若ハ數量ノ制限、映畫ノ配給ノ調整、設備ノ改良又ハ不正競争ノ防止ニ關シ

必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得

第十九條 本法施行ニ關スル重要事項ニ付主務大臣ノ諮問ニ應ズル爲映畫委員會ヲ置ク

映畫委員會ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二十條 行政官廳ハ當該官吏ヲシテ映畫ヲ製作シ又ハ上映スル場所ニ臨檢セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムベシ

行政官廳ハ映畫製作業者、映畫配給業者又ハ映畫興行者ニ對シ其ノ業務ニ關スル事項ニ付報告ヲ命ズルコトヲ得

第二十一條 第二條第一項ノ規定ニ依ル許可ヲ受ケズシテ映畫ノ製作又ハ映畫ノ配給ノ業ヲ爲シタル者ハ六月以下ノ懲役又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

- 一 第四條ノ規定ニ依ル停止又ハ制限ニ違反シタル者
- 二 第八條、第十二條、第十六條又ハ第十七條ノ規定ニ依ル制限ニ違反シタル者
- 三 第十三條第一項ノ規定ニ違反シ又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル制限若ハ禁止ニ違反シテ映畫ヲ輸出シ又ハ輸出セントシタル者

- 四 第十四條第一項ノ規定ニ違反シ又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル制限若ハ禁止ニ違反シタル者
- 五 第十五條又ハ第十八條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者
- 六 第二十條第一項ノ規定ニ依ル臨檢ヲ拒ミ、妨ゲ若ハ忌避シ又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル報告ヲ爲サズ若ハ虚偽ノ報告ヲ爲シタル者

第二十三條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

- 一 第五條ノ規定ニ依ル登録ヲ受ケズシテ業トシテ同條ノ規定ニ依ル當該種類ノ業務ニ從事シタル者
- 二 第六條ノ規定ニ依ル停止ニ違反シタル者
- 三 第七條ノ規定ニ違反シタル者
- 四 第九條第一項ノ規定ニ依ル届出ヲ爲サズシテ映畫ノ撮影ヲ開始シタル者
- 五 第十一條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者

第二十四條 映畫ノ製作若ハ映畫ノ配給ノ業ヲ爲ス者又ハ映畫興行者其ノ他映畫ノ上映ヲ爲ス者ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從事者ガ其ノ業務ニ關シ第二十一條、第二十二條第一號乃至第五號若ハ第六號後段又ハ前條第三號乃至第五號ノ違反行爲ヲ爲シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

第二十五條 第二十一條、第二十二條第一號乃至第五號及第六號後段並ニ第二十三條第三號乃至第五號ノ罰則ハ其ノ者ガ法人ナルトキハ理事、取締役其ノ他ノ法人ノ業務ヲ執行スル役員ニ、未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第二十六條 前二條ノ場合ニ於テハ懲役ノ刑ニ處スルコトヲ得ズ

附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
 本法施行ノ際現ニ第二條ニ規定スル映畫ノ製作若ハ映畫ノ配給ノ業ヲ爲ス者又ハ其ノ業ヲ承繼シタル者ハ本法施行ノ日ヨリ一年ヲ限リ同條第一項ノ規定ニ拘ラズ引續キ其ノ業ヲ爲スコトヲ得
 前項ノ者前項ノ期間内ニ第二條第一項ノ許可ヲ申請シタル場合ニ於テ其ノ申請ニ對スル許可又ハ不許可ノ處分ノ日迄亦前項ニ同ジ
 前二項ノ規定ニ依リ其ノ業ヲ爲ス者ハ之ヲ第二條第一項ノ許可ヲ受ケタル者ト看做ス
 本法施行ノ際現ニ業トシテ第五條ノ規定ニ依ル當該種類ノ業務ニ從事スル者ハ本法施行ノ日ヨリ六月ヲ限リ同條ノ登録ヲ受ケズシテ引續キ業トシテ其ノ業務ニ從事スルコトヲ得

第四項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

映畫法施行期日ノ件

(昭和十四年九月二十六日勅令第六百六十七號)
總理、內務、厚生、文部大臣副署

映畫法ハ昭和十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

映畫法施行令

(昭和十四年九月二十六日勅令第六百六十八號)
總理、內務、厚生、文部大臣副署

第一條 映畫法第二條ノ映畫製作業ハ企畫、撮影及編輯ヲ併セ行ヒ映畫ノ製作ヲ爲ス業トス
企畫、撮影又ハ編輯ノ一又ハ二ヲ行フ業ハ之ヲ映畫製作業ト看做ス

映畫法第二條ノ映畫配給業ハ映畫興行者其ノ他映畫ノ上映ヲ爲ス者ニ對シ映畫ノ貸付又ハ賣却ヲ爲ス業トス

第二條 映畫法第二條第一項、第四條及第十八條ノ主務大臣ハ內務大臣及文部大臣、同法第五條、第六條第九條、第十二條、第十三條第二項及第十六條ノ主務大臣ハ內務大臣、同法第十條、第十一條及第十五條第一項ノ主務大臣ハ文部大臣トス

附 則

本令ハ映畫法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

映畫法施行規則

(昭和十四年九月二十七日)
內務、文部、厚生省令第一號

第一條 映畫法第二條第一項ノ規定ニ依ル映畫製作業ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル許可申請書正副三通ヲ映畫製作業ノ主タル事務所所在地ノ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監以下之ニ同ジ)ヲ經由シ內務大臣及文部大臣ニ提出スベシ

一 住所及氏名

二 業務ノ範圍

三 映畫製作所ノ所在地

四 映畫製作所ノ構造設備

イ 全體ノ配置(圖面ヲ添附スベシ)

ロ 撮影、錄音、現像、焼付、映寫及貯藏ノ用ニ供スル建物ノ構造設備(圖面ヲ添附スベシ)

ハ 撮影機、錄音機及焼付機ノ種類及臺數

ニ 電氣設備(圖面ヲ添附スベシ)

- 五 製作スル映畫ノ種類
 - 六 一年間ニ製作スル映畫ノ數量
 - 七 業務別従業員數
 - 八 業務開始ノ時期
- 前項ノ許可申請書ニハ事業ノ起業目論見書及收支概算書ヲ添附スベシ
- 第一項第二號、第三號、第四號イ、ロ、第五號又ハ第八號ノ事項ヲ變更セントスルトキハ其ノ事由ヲ具シ第一項ノ例ニ依リ地方長官ヲ經由シ内務大臣及文部大臣ノ許可ヲ受クベシ
- 第一項第一號ノ事項ヲ變更シタルトキハ遲滯ナク届書正副二通ヲ第一項ノ規定ニ依ル地方地方長官ヲ經由シ内務大臣及文部大臣ニ提出スベシ
- 第二條 映畫法第二條第一項ノ規定ニ依ル映畫配給業ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル許可申請書正副三通ヲ映畫配給業ノ主タル事務所所在地ノ地方長官ヲ經由シ内務大臣及文部大臣ニ提出スベシ
- 一 住所及氏名
 - 二 支所其ノ他ノ配給所ノ所在地

- 三 配給ノ區域
 - 四 配給ノ方法
 - 五 配給スル映畫ノ種類
 - 六 一年間ニ配給スル映畫ノ數量
 - 七 業務開始ノ時期
- 前項ノ許可申請書ニハ事業ノ起業目論見書及收支概算書ヲ添附スベシ
- 第一項第五號又ハ第七號ノ事項ヲ變更セントスルトキハ其ノ事由ヲ具シ第一項ノ例ニ依リ地方長官ヲ經由シ内務大臣及文部大臣ノ許可ヲ受クベシ
- 第一項第一號乃至第四號ノ事項ヲ變更シタルトキハ遲滯ナク届書正副二通ヲ第一項ノ規定ニ依ル地方長官ヲ經由シ内務大臣及文部大臣ニ提出スベシ
- 第三條 映畫製作業者又ハ映畫配給業者其ノ業務ヲ開始シ又ハ廢止シタルトキハ遲滯ナク届書正副二通ヲ第一條第一項又ハ前條第一項ノ規定ニ依ル地方長官ヲ經由シ内務大臣及文部大臣ニ提出スベシ引續キ六月以上其ノ業務ヲ休止セントスルトキ亦同ジ
- 第四條 映畫製作業者又ハ映畫配給業者死亡シタル場合ニ於テ其ノ業ヲ相續ニ因リテ承繼シタル者ハ一月

以內ニ届書正副二通ニ戶籍謄本ヲ添附シ第一條第一項又ハ第二條第一項ノ規定ニ依ル地方長官ヲ經由シ
内務大臣及文部大臣ニ提出スベシ

第五條 映畫製作業者又ハ映畫配給業者ハ毎年二月末日迄ニ前年中ニ製作シ又ハ配給シタル映畫ノ種類其
ノ他ノ事項ヲ記載シタル様式第一號ノ届書正副二通ヲ内務大臣及文部大臣ニ提出スベシ

第六條 映畫法第五條ノ規定ニ依リ業務ノ種類ヲ指定スルコト左ノ如シ

- 一 演出
- 二 演技
- 三 撮影

第七條 映畫法第五條ノ規定ニ依ル登録ヲ受ケントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル登録申請書ヲ内務大臣

ニ提出スベシ

一 住所、氏名及業務上ノ氏名並ニ生年月日

二 業務ノ種類

前項ノ登録申請書ニハ左ニ掲グル書類ヲ添附スベシ

- 一 履歷書

二 内務大臣ノ指定シタル者ノ發行スル技能ヲ證スル書類

三 申請者未成年者ナルトキハ其ノ親權者又ハ親權者ニ代リテ之ヲ監督スル者、妻ナルトキハ夫ノ承諾
ヲ證スル書類、在學中ノ者ナルトキハ學校長ノ意見ヲ記載シタル書類

第一項第一號ノ事項ヲ變更シタルトキハ内務大臣ニ届出ヅベシ

第八條 内務大臣映畫法第五條ノ規定ニ依リ登録ヲ爲シタルトキハ様式第二號ノ登録證明書ヲ交付ス

前項ノ規定ニ登録證明書ノ交付ヲ受ケタル者其ノ氏名若ハ業務上ノ氏名ヲ變更シ又ハ登録證明書ヲ滅失
シ若ハ毀損シタルトキハ其ノ書換又ハ再交付ヲ内務大臣ニ申請スルコトヲ得

第九條 映畫法第六條ノ規定ニ依リ業務ノ停止又ハ登録ノ取消ヲ受ケタル者ハ遲滞ナク前條第一項ノ規定
ニ依リ交付ヲ受ケタル登録證明書ヲ内務大臣ニ返納スベシ

業務停止ノ期間滿了シタルトキハ登録證明書ヲ本人ニ還付ス

第十條 映畫法第五條ノ規定ニ依ル登録ヲ受ケタル者其ノ業務ヲ廢止シ又ハ死亡シタルトキハ廢止ノ場合
ハ登録ヲ受ケタル者、死亡ノ場合ハ其ノ戸主又ハ家族ヨリ遲滞ナク其ノ旨内務大臣ニ届出ヅベシ

第十一條 映畫製作業者十四歳未滿ノ者ヲ業トシテ第六條ニ掲グル種類ノ業務ニ從事セシメントスルトキ
ハ左ノ事項ヲ具シ内務大臣ニ届出ヅベシ

一 住所及氏名

二 業務ニ従事セントスル者ノ住所、氏名及業務上ノ氏名竝ニ生年月日

三 従事セシメシトスル業務ノ種類

前項ノ届書ニハ左ニ掲グル書類ヲ添附スベシ

一 業務ニ従事スルニ適スルコトヲ證スル醫師ノ健康證明書

二 業務ニ従事セントスル者ノ親權者又ハ親權者ニ代リテ之ヲ監督スル者ノ承諾ヲ證スル書類、業務ニ

従事セントスル者在學中ノ者ナルトキハ學校長ノ意見ヲ記載シタル書類

第十二條 映畫製作者映畫法第五條ノ規定ニ依ル登録ヲ受ケザル者ヲ同法第七條ノ規定ニ依リ第六條ニ

掲グル種類ノ業務ニ従事セシムルコトヲ得ル場合左ノ如シ

一 映畫ノ製作ノ都度雇入ルルトキ

第十三條 映畫製作者ハ十六歳未滿ノ者及女子ヲ午後十時ヨリ午前五時ニ至ル間ニ於テ映畫ノ製作ノ現

業ニ従事セシムルコトヲ得ズ但シ臨時必要アル場合ニ於テ從業地ノ警察署長ノ許可ヲ受ケタルトキハ此

ノ限ニ在ラズ

第十四條 映畫法第九條第一項ノ規定ニ依リ映畫ノ種類ヲ指定スルコト左ノ如シ

一 劇映畫

第十五條 映畫製作者映畫法第九條第一項前段ノ規定ニ依ル届出ヲ爲サントスルトキハ撮影開始十日前

左ノ事項ヲ記載シタル届書ヲ内務大臣ニ提出スベシ

一 住所及氏名

二 映畫ノ題名

三 原作者及脚色者

四 演出者及主タル演技者

五 映畫ノ内容(脚本ニ依リ表示シニ一部ヲ添附スベシ)

六 撮影開始及製作終了時期

内務大臣必要アリト認ムルトキハ映畫ノ著作權ヲ證スル書類ノ提出ヲ命ズルコトヲ得

映畫製作者第一項第二號乃至第四號ノ事項又ハ第五號ノ事項ノ主タル部分ヲ變更シタルトキハ映畫法

第九條第一項後段ノ規定ニ依リ其ノ都度届書ヲ内務大臣ニ提出スベシ

第十六條 映畫法第十條ノ規定ニ依ル映畫ノ選奨ハ左ノ各號ニ依リ之ヲ行フ

一 推薦